

ColorCert® パッケージ 3.x ユーザーガイド





内容

ColorCert® の紹介: X-Rite バージョン	
ColorCert デスクトップソリューション	4
サーバーソリューション	5
ColorCert ジョブおよび項目の設定	5
ColorCert のインストール	6
システム要件	6
サポートされるプラットフォーム	6
推奨されるコンピューター仕様	6
TeamViewer®によるリモートアクセス:	6
ColorCert スコアカードサーバーまたは ColorCert レポジトリサーバーへのアクセス:	6
0S	7
X-Rite 測定装置のサポート	7
シリアル/COM ポート接続の測定装置	7
インストール	
ColorCert アプリケーションのインストール	8
HASP ドングルドライバーのインストール	11
ドキュメントおよびレポート用に PDF リーダーをインストールするには	13
ColorCert ライセンスのアクティベーション	
初期設定	
[システム環境設定] の設定	16
ColorCert ソフトウェア	
セレクター	19
エディター	21
ジョブ、アプリケーション、メディアストリップ	21
プロファイル編集	21
	21
ColorCert フィノフリーエティター プレスルームツール	
インキルームツール	
ドットゲインツール	
フィードバック	22
手順ガイド: ColorCert の使用法	23
アイクションを使用したパッチごとの測定	23
既存のジョブを使用したメディアストリップの測定	27
測定値とデータの確認	29
ColorCert 基準色、プロファイル、ルール、ジョブを作成するには	36
ColorCert Cファイルをロードするには	36
Pantonel IVF クラウドデータベース:	36
ColorCert ソフトウェアに Pantonel IVF のログオン機能を追加するには・	
PantoneLIVE パレットを選択するには:	
ライブラリー(CxF、MIF、XTF、ColorCert ライブラリー、PantoneLIVE)からカラーを選択するには:	
基準色の作成	
バッキング素材のタブ	40
スポットカラーのタブ	



スポットカラーの測定	
測定されたスポットカラーの調整	
スポットカラーのマニュアル入力	
色の保存	
基材タブ	
基材を測定	
測定された基材色の調整	
基材を保存	
[インキ] タブ	
ステップ 1:条件	
ステップ 2:基材	
ステップ 3:カラーシェード	
プレート曲線モード	
リニアモード:	
非リニアモード ドットゲインを維持:	
プロファイルの作成	
基材	
一次色	
スポットカラーとインキをロードするには	
その他の一次色の設定	
スポットカラー	
測定条件	
ICC または CGATS からプロファイルをロードするには	
ルールの作成	
基材タブ	
ベタ色のタブ	
スポットカラーのタブ	
タブ : グレーバランス CMY	
タブ: グレーバランス K	
タブ : ドットゲイン	
設定1のタブ	
設定 2 のタブ	
設定 3 のタブ	
設定 4 のタブ	
G7 サンプルジョブ	
測定部分	
G7 の結果	
測定後に [スポットカラー] のアイコンをクリックすると、G7 専用の測定結果が表示されます。	
NetProfiler	
X-Rite NetProfiler を使用	80
ヘルプの活用:リモートアシスタント	81
	•



ColorCert® の紹介: X-Rite バージョン

ColorCert はジョブや工場ごと、クライアントごとに設定された基準値や許容範囲に基づくグレードやスコアを適用することで、色特色の仕様を作成したりスコアカードによるレポートを作成したりすることのできるモジュラー可されたジョブベースのカラーワークフロ ーソリューションです。

- パッケージ印刷の標準化を図り、分かりやすいスコアを出力することで主観による品質管理を排除します。
- サプライチェーン全体にわたり、または1つの生産環境においても、全ての関係者を結びつけます。
- 詳細レポート機能により、色における問題を検出、評価、修正を提案します。



ColorCert デスクトップソリューション

ソフトウェアのインストーラーは全てのデスクトップソリューションで同じです。使用される機能は購入時のライセンスに依存します。 ColorCert には次のデスクトップソリューションが用意されています。

ColorCert マネージャー:フルデスクトップモジュールで、ターゲット色や許容値のような全ての印刷品質パラメーターを設定し、 他の ColorCert デスクトップモジュールの品質管理とレポート出力に使用します。

ColorCert インキルーム:ColorCert マネージャーで作成されたジョブ、または独自で作成したカラースタンダードの定義に基づき、インキ色品質を評価することのできるクライアント用デスクトップモジュール。入力値に CXF、MIF などのファイル形式をサポートし、PDF や Microsoft Excel に結果を出力します。

ColorCert プレスルーム:印刷現場で使用する印刷品質管理およびレポート出力のクライアント用デスクトップモジュール。 ColorCert マネージャーで作成されたテンプレートに基づいてジョブを迅速に作成します。また、ColorCert インキルームツール の簡易バージョンを使用し、各インキの品質チェックおよびレポートを出力します。



ColorCert レポジトリサーバー: クラウドベースのポータルを使用し、全てのユーザーと作業場所における色の仕様を 管理および展開します。ColorCert やその他の多様なファイル形式へのアクセスを、ユーザータイプ、場所、ブランド、 ワークフロー工程などの属性に基づいて管理します。ColorCert レポジトリのフル機能は、PantoneLIVE ポータル 機能の一部にもなっています。

ColorCert スコアカードサーバー:印刷品質管理プログラムの一環として、品質スコアカードを一覧で表示できるクラ ウドベースのポータルです。全体的な品質レベルを要約。現場、機械、顧客、作業タイプのジョブパラメーターに基づき、 カスタム設定フィルターを用いて測定結果を整理。



ColorCert ジョブおよび項目の設定

基材、ベタ色、スポットカラーのターゲット値は ColorCert のプロファイルとして保存され、許容値はルールとして、この 2 つの情報を用いて、メディアストリップが自動的に定義されます。3 つの要素は共にアプリケーションとして保存でき、 ColorCert プレスルーム・クライアントでジョブを作成する際のテンプレートとして使用できます。

ColorCert ジョブを保存するには、アプリケーション、ジョブ詳細(ジョブ名、ジョブ番号等)が必要です。ジョブおよび その他全ての項目はファイルベースとなっており、グローバルに配布できます。ジョブには、[ジョブ詳細] および [印刷機 の設定] でグループ化されたメタデータを追加することができます。





システム要件

本セクションではコンピューター上で ColorCert を実行する際の最低条件、インストール設定、サポートされる測定装置をご紹介します。

サポートされるプラットフォーム

- PC : Windows® 7、Windows® 8、Window s ® 8.1、Windows® 10
- Mac : Mac OS X 10.10, Mac OS X 10.11, Mac OS X 10.12

推奨されるコンピューター仕様

- 空きメモリ: 512 MB [1024 MB]
- ・ プロセッサー: 1 GHz 32 Bit [2 GHz 64 Bit]
- ディスプレイ: 1440 x 900 ピクセルまたはそれ以上
- ハードディスクの空き領域:1 GB
- 空きポート:電源の入った2つのUSBポート、1つまたは2つのシリアルポート[装置の選択による]
- ブロードバンドインターネットの接続不要 [オンラインサービスとデータベースには推奨)

TeamViewer®によるリモートアクセス:

• ポート 80/443 http コミュニケーション(プロキシー経由)を許可

ColorCert スコアカードサーバーまたは ColorCert レポジトリサーバーへのアクセス:

- ポート 80/443 http コミュニケーション(プロキシー経由)を許可
- 「colorcert.com」(信頼される側のドメイン)へのアクセスを許可
- データは暗号化されているため https/SSL は不要



- **OS**
- ColorCertの「ユーザー/共有ユーザー」ディレクトリーまたは「ProgramData」ディレクトリーに書き込みアクセス を許可してください。
- 次のファイルに書き込みアクセスがあることを確認してください。
 - com.nc.ColorCert.Labelprefs
 - com.nc.ColorCert.pref
 - com.nc.ColorCert_Connection.plist
 - DGCPatches.txt
- ソフトウェア/パッチ/ドライバーをインストールするためのオプション(例:ユーザーアカウント制御設定を最低レベルに 設定)を提供
- ソフトウェアとシステム設定を調整するオプション(例:ユーザーアカウント)を提供
- ジャンプドライブへのアクセスを許可(例: USB フラッシュドライブ)

X-Rite 測定装置のサポート

- ColorCert: X-Rite バージョンは次のエックスライト装置をサポートしています。
 - eXact/eXact Scan
 - o **530**
 - o 939
 - SP62/SP64
 - Ci5x/Ci6x
 - SpectroEye
 - 装置のサポートの他、ドロップフォルダーによる X-Rite IntelliTrax の測定データの利用が可能です。詳しくは設 定手順書をご覧ください。

シリアル/COM ポート接続の測定装置

コンピューターに COM/シリアルポートがない場合は、Tripp-Lite Keyspan USA 19HS のシリアル – USB コンバーターを ご使用ください。



インストール

このセクションでは、ColorCert とその機能を使用するために必要なアプリケーション、ドライバー、他社のソフトウェアのインストール方法を説明しています。

ColorCert アプリケーションのインストール

次の例は Windows 7 上でのインストール方法です。 Mac OS ではステップが若干異なります。 Mac OS には、ドングルドライ バに個別のインストールは不要です。

- 1. Windows に管理者としてログオンします。
- 2. 使用中のウィルス検出ソフトウェアを全て OFF にします。
- 3. ColorCert の最新リリースを<u>http://www.xrite.com/colorcert-support</u>からダウンロードします。該当リンクをク リックし、PC または Mac のインストーラーをダウンロードします。コンピューターにダウンロードされたファイルを参照し、OS に適したインストーラーを起動します。
- 4. 設定ウィザードが起動します。[次へ] をクリックします。



5. インストール先フォルダーを選択します。既定のインストール先は「C:¥Program Files (x86)¥X-Rite¥ColorCert」

です。[次へ] をクリックします。

岃 ColorCert Setup	
Select Installation Folder	
This is the folder where ColorCert will be installed.	
To install in this folder, click "Next". To install to a different folder, enter "Browse".	it below or click
Eolder:	
C:\Program Files\X-Rite\ColorCert\	Browse



6. エンドユーザーライセンス契約をお読みください。条項に同意し、[次へ]をクリックします。

ColorCert Setup	~
End-User License Agreement Please read the following license agreement carefully	
END USER LICENSE AGREEMENT FOR PANTONELIVE RELATED DESKTOP SOFTWARE	^
BY YOUR USE OF THE SOFTWARE, YOU ACKNOWLEDGE THAT YOU HAVE READ THIS AGREEMENT, UNDERSTAND IT, AND AGREE TO BE BOUND BY ITS CONTENTS. YOU ALSO AGREE THAT THIS AGREEMENT IS THE COMPLETE AND EXCLUSIVE STATEMENT OF AGREEMENT BETWEEN X- RITE AND YOU AND SUPERSEDES ALL PRIOR REPRESENTATIONS OR AGREEMENTS, ORAL OR WRITTEN, BETWEEN X-RITE AND YOU REGARDING THE SUBJECT MATTER OF THIS AGREEMENT.	Ŧ
I accept the terms in the License Agreement	
\bigcirc I do not accept the terms in the License Agreement	
Advanced Installer	
< Back Next > Canc	el

7. [システム必要条件] をお読みになり、[次へ] をクリックします。

遇 C	ColorCert Setup	
R	ead me file	
	Please read the following text carefully	
	ColorCert® Release Notes	
	Release RC 2.5.0 Build 339	
	New Features (since Release 2.0.0 Build 328):	
	1. This new version of ColorCert offers full support of eXact Scan (Windows only).	
	2. Versions are available in French, Italian, and Spanish localization	
	3. Floating Application Switcher Button: System wide floating button that \neg	
Adva	anced Installer	
	< Back Next > Cancel	

8. 使用する、または使用しないショートカットを選択し、[次へ]をクリックします。





9. [インストール] をクリックします。

B ColorCert Setup	X
Ready to Install	
The Setup Wizard is ready to begin the ColorCert installation	
Click "Install" to begin the installation. If you want to review or change any of your installation settings, click "Back". Click "Cancel" to exit the wizard.	
Advanced Installer	
< Back Install Canc	:el

- 10. ColorCert アプリケーションのインストールが完了したら、[終了] をクリックしてください。 初めて ColorCert をインスト
 - ールする際、[ColorCertを起動] からチェックを外してから [終了] をクリックしてください。

Completing the ColorCert Setup Wizard
Click the "Finish" button to exit the Setup Wizard.
☑ Launch ColorCert



HASP ドングルドライバーのインストール

ドングルを有効にするには、ソフトウェアドライバーをシステムにインストールする必要があります。ドライバーはシステムフォルダーにコ ピーされます。 (通常は C:¥Windows¥System32)

1. [マイ コンピューター] を開き、C:¥Program Files (x86)¥X-Rite¥ColorCert¥MISC¥Driver Hasp を参 照します。

🕞 🕞 🗢 📗 « Program	n Files ▶ X-Rite ▶ ColorCert ▶ MISC ▶ D	river Hasp 🕨	✓ 49 Sec	arch Driver Hasp			Q
Organize 👻 🏉 Oper	n 🔻 Print Burn New folder				800	-	•
 ★ Favorites ■ Desktop ▶ Downloads ※ Recent Places ② Recent Places ② Documents → Music ■ Pictures ■ Videos ♥ Computer ▲ Local Disk (C:) ♥ Network 	Name Command-line Installer HASPUserSetup readme SafeNet Admin Control Center	Date modified 5/27/2014 8:49 AM 8/6/2013 3:35 PM 8/6/2013 3:35 PM 5/27/2014 8:49 AM	Type File folder Application HTML Document Internet Shortcut	Size 14,193 KB 16 KB 1 KB			
readme HTML Docume	Date modified: 8/6/2013 3:35 PM ent Size: 15.8 KB	Date created: 8/6/2013 3:35 P	M				

2. HASPUserSetup.exe アプリケーションをダブルクリックします。Windowsの[ユーザーアカウントコントロール]か ら指示が出力されたら [はい] をクリックします。

IJ	unknown pul	blisher to make changes to this computer?
	Program name:	C:\Users\Robert Grotans\Desktop\For Robert\ColorCert323b6.msi
	Publisher:	Unknown
	File origin:	Hard drive on this computer
) s	how details	Yes No

3. Sentinel Runtime のインストールウィザードが表示されます。[次へ] をクリックします。

😸 Sentinel Runtime Setup	
	Welcome to the Sentinel Runtime Installation Wizard
	It is strongly recommended that you exit all Windows programs before running this setup program. Click Cancel to quit the setup program, then close any programs you have running. Click Next to continue the installation. WARNING: This program is protected by copyright law and international treaties. Unauthorized reproduction or distribution of this program, or any portion of it, may result in severe civil and criminal penalties, and will be prosecuted to the maximum extent possible under law.
	< Back Next > Cancel



4. ライセンス契約をお読みになり、同意した後 [次へ] をクリックします。



5. [次へ]をクリックします。



6. ドライバーをインストールするまで2、3分かかります。[終了]を押します。





🛃 Sentinel Runtime Setup	
Updating System	(Change and the second
I he features you selected are	e currently being installed.
Install drivers	
Wise Installation Wizard®	
	C
🚽 Sentinel Runtime Setup	
SafeNet	Sentinel Runtime has been successfully installed.
	The Sentinel HASP Run-time Environment uses port 1947 to communicate with local and remot components. If you use a firewall, ensure that does not block this port.

ドキュメントおよびレポート用に PDF リーダーをインストールするには

Adobe® Reader などの PDF リーダーがない場合は、インストールしてください。 Adobe Reader は get.adobe.com/reader からダウンロード可能です。



ColorCert ライセンスのアクティベーション

ColorCert ドングルのアクティベーションは、ColorCert ソフトウェアを1台のコンピューターで恒久的に使用することを目的として います。ColorCert を初めて起動する際、ライセンスファイルをドングルとコンピューターにリンクする必要があります。ソフトウェアを 新しいコンピューターに移動する場合、システムを完全に他のコンピューターに移行するための手順と費用について販売店までお 問い合わせください。

- 1. E メールで受信された CC ライセンスをコンピューターのデスクトップにコピーします。
- 2. ドングルを USB ポートに挿入してください。
- 3. ColorCert を起動します。
- 4. [OK] をクリックし、ドングルを現在のシステムに登録してください。

i	HASP Protection System Please press the OK-button to register this new dongle with the current system.
	Dongle ID: 61180 (X-Rite M57, Master Version)
	OK Cancel

5. ライセンスが正常に更新された後、[OK] を再度クリックしてください。

ColorCert®	Chooser 2	3
i	Done Your ColorCert® License has been successfully updated.	
	OK	

6. 受信されたライセンスキーを入力し、[適用]をクリックします。





7. これでColorCertの使用準備が完了しました。[OK] をクリックします。



8. ColorCertセレクターが起動します。

ColorCert® C	hooser				
Window Edit	Repository	PantoneLIVE [™] Help			
1	U	ColorCent® Release X-RRE. Incorporate X-RRE. Incorporate		tersion]	
		Colorcerto is a regr All Rights Reserved. n[c] Germany RD Bismarck Strasse 19 Wuppertal 42115 Germany	i DEVELOPMENT		
[Chooser]	_		_	_	
Act As Clier	nt +				Editors 🗸
Pressroo	m Tools T	Proofing Tools	Inkroom Te	pols	Dotgain Tools
⊗ x•rite	9		Feedbac	<u>k </u>	Quit



初期設定

次に、初期設定の [オプション] を確認する必要があります。いつでも設定可能な項目もありますが、このセクションではまず分 光測色計を設定する方法を説明しています。

[システム環境設定]の設定

- 1. X-Rite 測定装置をコンピューターに接続してください。
 - ColorCert で測定されたデータは、測定装置の設定ではなく ColorCert の設定を使用します。装置での設定は、測定モードのスイッチのみです。
 - eXact で測定モードが「1」に設定されていれば、ソフトウェアは「M1」測定に制限されます。「0」に設定されると、M0、M2、M3モードが測定可能になります。



2. Windowsを使用する際は、[ファイル] メニューから [オプション] を選択してください。Macでは、ColorCertメニュ ーから [オプション] を選択してください。



3. [装置] タブを選択し、分光測色計をリストから選択します。

10								
Program	Files Application	Devices	Labelprinter	Network	Misc	Add-Ons	Versions	Job Setup Wizard
Instruments								1
instruments	222 (35.15.3							
	Offline							
	December and ad Instruments							
	Recommended instruments							
	X-Rite eXact [Spectrodensite	ometer]		Use Use	Built-In Driver			
	X-Rite 530 [Spectrodensiton]	neter]		E	Beep off 💌			
	X-Rite 939 [Spectrodensiton]	neter]						Reconnect
	X-Rite SP62/SP64 [Spherical	Spectrophotometer]						
	X-Rite Series Ci5x/Ci6x [Sphere: Sphere: Ci5x/Ci6x [Sphere: Ci5x/Ci6x]	erical Spectrophotom	neter]	Enal	ble NetProfiler			
	X-Rite SpectroEye [Spectrod	ensitometer]						
	Other Instruments							
	Other Instruments							
X-Rite XRGA	Handling Legacy Data on Import							
	Ask on non-disclosed Origi	n						
	O Auto-Assign the Origin:							Default
X x rite								Close

- 4. [再接続] ボタンをクリックします。
- 5. 装置が接続されたというダイアログボックスが表示されます。再接続ボタン横に、接続状態を示す緑色のインジケー ターが表示されます。このインジケーターとボタンは、アプリケーション内で装置を使用する他のウィンドウにも表示さ れます。これが赤で表示される場合は、接続が解除されたことを表します。ボタンをクリックして、再度接続します。
 - エラーが表示されたら [OK] をクリックし、接続を確認してから再度実行してください。
 - 装置が接続されたら [OK] をクリックしてダイアログを終了します。



6. [ワークフロー] タブを選択し、MeasureTool下のパッチの既定の長さを入力します。本書後半の各手順を実行 するために、5 mmのパッチサイズを入力します。また、[疑わしい測定値に警告を表示] の設定を「15」に変更し てください。この設定により、各手順に説明されている不良な印刷コピーでも、測定値を自動的に受け入れること が可能です。

MeasureTool ?	Mediastrip: Pr	refer Custom Pato a Patch to take si f printed Patches	ch Order ingle Reading
	mm	🔘 inch	5.0 mm
to Summary	• on suspect measure	ments	> 20.0 ∆E
🔲 Display R	esulting Color in Av	eraging Mode	Default

7. [終了] ボタンをクリックします。これで終了です。



ColorCert ソフトウェア

本セクションでは、ソフトウェアのインターフェース、各ツールとその機能、および既存のジョブに対するサンプルシートの測定方法を 説明しています。

セレクター

メインウィンドウは [セレクター] と呼ばれています。これは購入されたライセンスに応じて表示されます。[マネージャー] は、ジョブ、 プロファイル、ルール、アプリケーション、基材、インキ、許容値を定義します。これには使用可能な全てのツールが含まれます。





プレスルームクライアントは、既存のジョブをロードし、印刷の監視およびスコアカードの収集が可能な [プレスルームツール] への

アクセス権を持ちます。

🞾 ColorCert® Chooser	
Window Edit Repository PantoneLIVE [™] Help	
ColorCert® Release X-Rite, Incorporated ColorCert® is a regi All Rights Reserved.	stered trademark.
Registered to RG X-Rite Professional Services 4300 44th Street SE Kentwood MI 49512 USA	В
[Chooser]	
Pressroom Tools	Inkroom Tools Basic
X-Rite eXact	
v svrite	Feedback v Quit



エディター

プロセスの最初のステップは [プロファイル](基準色)と [ルール](許容値)を設定することです。 [ライブラリー] に分類できる 色もあります。 [プロファイル]、 [ルール]、 [ColorCert ライブラリー] を定義するには [エディター] をお使いください。

ジョブ、アプリケーション、メディアストリップ

ここでは、事前に定義されたプロファイルおよびルールをアプリケーションに組み合わせることができます。ジョブを作成し、カスタムメ ディアストリップを作成することができます。

プロファイル編集

ColorCert のプロファイルは、基準色のセットです。基準色には、[インキ]、[スポットカラー]、[基材]、[バッキング素材] が含ま れます。ColorCert におけるインキはアミ点の値を含みます。インキはジョブ内での色の作成に含まれる、または含まれない場合 もあります。ColorCert スポットカラーは、ジョブに使用される単色の値のみを定義します。配合された PANTONE インキのベタ のような実際のインキを測定することで定義されることもあれば、配合された PANTONE インキの単色アミ点から作成されること もあります。またはプロセスインキからの色で定義される場合もあります。ColorCert スポットカラーは [ジョブ] で重要なブランド 色を表し、作成された方法は問いません。詳細は後半でご覧いただけます。[バッキング素材] は不透明でない基材に使用され、 完全に不透明でない用紙に対する測定プロセスを標準化します。プロファイルには、測定および印刷機の条件に関する情報も 含まれています。

ルールエディター

このエディターは、何を測定し評価するかを定義すると共に、許容値を定義するルールを作成します。インキとスポットカラーの重 要性に応じて、異なるレベルの許容値を適用することができます。プルーフ許容値は、本刷り作業より厳しいレベルで設定するこ とが可能です。許容値は、ベタ、ドットゲイン、最少アミ点、基材、ビジュアル特性など、様々な項目に設定できます。

ColorCert ライブラリーエディター

ColorCert ライブラリーは、[インキ]、[スポットカラー]、[基材]、測定された [バッキング素材] のコレクションです。これは、異なる印刷タイプごとに色を分類する際に便利です。注記: PantoneLIVE カラーは ColorCert ライブラリーに保存できません。

プレスルームツール

[プレスルームツール] では、個別または複数のジョブをロードすることができます。ジョブは 2 つの方法で作成できます。このツール から [ジョブ設定ウィザード] を選択するか、または [エディター] メニューからジョブ、アプリケーション、メディアストリップを使用しま す。[ジョブ] を使用し、印刷作業のスコアを付けてください。完了したジョブは、スコアカードサーバーに自動的にアップロードするこ とができます。

[プルーフツール] は [プレスルームツール] と非常によく似ていますが、ジョブは一つずつのみ開くことができ、プルーフに対するさら に厳しい許容値を [ルール] で設定できます。



インキルームツール

印刷機上のインキ色と濃度の情報・トラブルシューティングのために、[インキルームツール] では、保存/測定された基準色と印 刷サンプルが比較されます。フィードバックとして、問題修正のために印刷機に対する修正をガイドします。または設定変更で調 整できない場合はインキを再配合しなければなりません。このツールは [セレクター] の [マネージャー] バージョンまたは [プレス ルームツール] ([オプション] で有効に設定されている場合) から制限機能付きでアクセス可能です。

ドットゲインツール

印刷機またはプルーフのドットゲイン特性のキャリブレーションに使用します。これを行うには、印刷チャートを作成し、印刷機また はプルーファーで出力します。次に、これを測定しキャリブレーション曲線を生成します。曲線はプレートセッターRIP への書き出し、 または ICC プロファイルに適用できます。

フィードバック

[フィードバック] メニューから、機能を提案、バグを報告、www.xrite.com へお問い合わせいただけます。





手順ガイド: ColorCert の使用法

本セクションでは、生産環境における ColorCert の使用を説明します。この手順ガイドを実行する前に、次のリンクから ColorCert® ColorBasics のサンプルデータをダウンロードしてください。

http://www.xrite.com/colorcert/Library

サンプルデータは、eXact 装置に付属するサンプルシート「Color Basics for Pressroom」に基づいています。シートをお持ちでない場合は、上記のリンクからダウンロードしてください。

注記:シートは正しいサイズで印刷してください。印刷されたシートはオリジナルのシートと異なるため、測定値はこの ジョブの許容値に収まらないことがありますが、手順を実行する際に役立ちます。

ファイルを展開し、内容を次のディレクトリー内の同じ名前のフォルダーにコピーしてください。

- Mac OSX : Macintosh HD/Users/Shared/ColorCert Data/
- Windows : C: ¥Users ¥Public ¥Documents ¥ColorCert Data

印刷時の使用手順として、ジョブをロードする方法、[プレスルームツール]内でサンプルを測定する方法を習得しなければなりません。これらの作業は、マネージャーライセンスの「クライアント」バージョンで実行可能です。

このステップ手順では、既存のジョブを使用します。まずワークフローが表示されます。これは [プレスルームクライアント] を使用した通常の作業です。

このステップの後半では、ジョブの設定法が説明されます。本機能は [マネージャー] バージョンのみでご利用いただけます。

既存のジョブを使用したパッチごとの測定

eXactおよびその他の測定装置

- 1. X-Rite の分光測色計を接続します。
- 2. ColorCert ソフトウェアを起動します。
- 3. [プレスルームツール]をクリックし、[ジョブをロード]を選択します。
- 4. サンプルジョブ「Job Color_Basics_Job.ccj」を選択します。



5. これにより [ジョブ詳細] が開きます。

Color_Basics_Job							_ 0 _ X
File Edit Mediast	rip© Window Tools Job Selec	tion Mode Reposito	ory PantoneLIVE™ Help				
Job Details Pres	s Setup MediaStrip	Primaries	Dot Gain Spot Colors	Summ	hary	Scorecard Inkroom Tools	Application
Design	_	Color Separator	_	1	Printer	_	
Name:	Color Basics Job	* Name:	Sample Separator	*	Name:	Sample Printer	*
Job No:	123456	* Contact:	Ima Sample	\$	Contact:	Ima Sample	*
Customer:	Sample Customer						
Business Unit:		Phone:			Phone:		
Brand:		Fax:			Fax:		
Variety:		Email Address:	ima.contact@sampleseparator.com		Email Address:	ima.contact@sampleprinter.c	om
UPC / Spec No:		Street:	Sample Street		Street:	Sample Street	
Prod Order No:		ZIP:	12345		ZIP:	12345	
Artwork Target:		City:	Sampletown		City:	Sampletown	
Orientation:	Surface 🔻	State:			State:		
		Country:			Country:		
Screen Count:							
Screening Type:		Supplier Code:			Supplier Code:		
Lot Size:							
6	0 P-11 0 P-11-1 0 C1	2					
Supply As:					El		
Job Preview:		Reporting			Files		
		Destination:			Naming:	Color_Basics_Job	
Load File							
Keniove		Production Date					
		Proof:			Press Run:		
Xirite		Sample 🚽 🖣	Proof	leasur	eTool	eXact 🗸 Clo	ose

6. ウィンドウ下部から [MeasureTool] をクリックします。

注記:X-Rite eXact Scan は、メディアストリップ上の複数のパッチを測定します。その他の X-Rite 装置は、個別の カラーパッチを測定します。次の手順は、使用される X-Rite 装置によって異なります。これらのステップを正しく実行する には、次の手順に沿ってください。eXact Scan では、既存のジョブを使用し「メディアストリップの測定」にある手順を実 行してください。eXact およびその他の装置では、次の手順を実行してください。

スキャン機能が有効になっている eXact を使用する場合:基材(用紙)の測定指示がウィンドウに表示されます。 eXact 装置で基材を測定してください。基材が承認されたことを確認するメッセージが表示されます。



Substrate Calibration

Substrate accepted

Kemeasure

OK

7. [メディアストリップセレクター] が開きます。マニュアル [パッチごと] をクリックします。

[Mediastrip Selector]	
Select Version As Printed	
Scan [Single Row]	
Scan [2-Part]	
Scan [Ink By Ink]	
Manual [Patch By Patch]	SpotColors Primaries in Line
k x rite	Set Length [inch] OK Close

- 8. [OK] をクリックします。MeasureTool が開きます。
 - MeasureTool の表示された個別のパッチを測定できます。

[MeasureTool]	_		
		Clear Patch	Clear All
? Manual [Pat	tch By Patch] Primaries	Subs	strate
			veraging
k x•rite	✓ Auto Toggle ✓ Auto Close	Mediastrip Selector eXact 🗸	Close

ColorCert® パッケージ 3.x ユーザーガイド



注記:このウィンドウに表示される順序は、シート状のパッチの順序と一致しません。スキャン測定ではないため、ここでの

パッチ順序は関係ありません。



 ベタ色を測定後、次のウィンドウの [スポットカラー] が表示されます。Color Basics 用紙上でオレンジとグリーンの パッチを参照し、プロセスを繰り返します。

[MeasureTool]	_	-	
			Clear Patch Clear All
Manual [Patch By Patch By	atch] SpotColors 🔹		Color Basics Orange
			Averaging
karite	📝 Auto Toggle	🔽 Auto Close	Mediastrip Selector eXact • Close

9. 「測定値とデータの確認」のセクションを続行してください。



既存のジョブを使用したメディアストリップの測定

eXact Scan :

- 1. X-Rite eXact Scan 分光測色計を接続します。
- 2. ColorCert ソフトウェアを起動します。
- 3. [プレスルームツール] をクリックし、[ジョブをロード] を選択します。
- 4. サンプルジョブ「Color_Basics_Scan_Job.ccj」を選択します。
- 5. これにより [ジョブ詳細] が開きます。
- 6. ウィンドウ下部から [MeasureTool] をクリックします。基材(用紙)の測定指示がウィンドウに表示されます。 eXact 装置で基材を測定してください。基材が承認されたことを確認するメッセージが表示されます。

[Substrate]	[Substrate]
eXact Substrate Calibration	eXact Substrate Calibration
Measure Close	Remeasure OK

7. [メディアストリップセレクター] が開きます。スキャンをクリックします。[2 パート]

64	
[Mediastrip Selector]	
Select Version As Printed	
Scan [Single Row]	
Scan [2-Part]	
Scan [Ink By Ink]	
Manual [Patch By Patch]	☑ SpotColors Primaries in Line
⊗ x•rite	Set Length [inch] OK Close

8. [OK] をクリックします。



9. MeasureTool が開きます。MeasureTool に表示されるメディアストリップを測定します。

[MeasureTool]					
Part 1 Part 2				Clear Row	Clear All
Scan [2-Part] All Colors	-				
Double-Click a Patch to take sing	le Reading.			ſ	Averaging
	······································			l	Averaging
Na v.rite	Auto Toggle	Auto Close	Mediastrin Selector	eYact	Close
	Auto roggie	Auto close	Mediasarp Sciector	CAACE	Close
[MeasureTool]					
Imeasure roon				_	
Part 1 Part 2				Clear Row	Clear All
Part 1 Part 2 Scan [2-Part] All Colors	•			Clear Row	Clear All
Part 1 Part 2 Scan [2-Part] All Colors	•			Clear Row	Clear All
Part 1 Part 2 Scan [2-Part] All Colors				Clear Row	Clear All
Part 1 Part 2 Scan [2-Part] All Colors	•			Clear Row	Clear All
Part 1 Part 2 Scan [2-Part] All Colors	•			Clear Row	Clear All
Part 1 Part 2 Scan [2-Part] All Colors Please read Primaries now	•			Clear Row	Clear All Averaging
Part 1 Part 2 Scan [2-Part] All Colors Please read Primaries now	•			Clear Row	Clear All Averaging
Part 1 Part 2 Scan [2-Part] All Colors Please read Primaries now	•			Clear Row	Clear All Averaging



Tintas Chapadas e Valor Tonal. 音量. 實地油墨和音量. ベタおよびアミ点測定











測定値とデータの確認

終了後、Measure Toolが終了します。正常に完了した項目には、ウィンドウ上部に緑のチェックマークが表示されます。 測定に失敗した項目には、「X」マークが赤で表示されます。

 [一次色] タブをクリックします。どの一次色ベタが合格で、どれが不合格かをチェックできます。ΔE は基準色からの 色差を表し、許容値は合格範囲の色差量を表示します。各色を選択して値を表示します。下記のスクリーンキャ プチャには、黄色の値が表示されています。

Color_Basics_Job	Scan											E	-	83
File Edit Medias		PantoneLIVE	нер				0		C.					
				Σ		iul .	P	1	() S					
Job Details Pre	ss Setup MediaStrip Primaries	Dot Gain	Spot Colors S	Summary	Scor	recard	Inkroom Tools A	Application	Preferences					_
[Primaries]		_	_	_	_		_		_	_				
	Primaries	ΔE00 (1:1:1) ^{5C}		Δ C	Density				Quality	Level	FI		
	Color Basics Black		0.16			0.01				_		-	¥	
	Color Basics Cyan		0.10			0.01				_		-	1	
	Color Basics Magenta		0.19			-0.00							1	
	Color Basics Yellow		0.24			0.02							1	◀
	Tolerance:		3.50			± 5.00				Best N	atch: De	ens: 1.20	∆E00: 0.17	
	Substrate Name		ΔESC		Δ CIE Whi	iteness			∆ Opacity %	Quality	Level	M		
	Color Basics Paper		1.60			6.84			3.51	_	-		¥ 👘	
Numbers Guidane	ce History Mediastrip													
	Unit	Target	Sample	Diff	Tolerance F	Result				Method	Diff	Tolerance	Result	
	L	88.07	88.03	-0.04						ΔE00 (1:1:1)	0.24	3.50	× .	
	a	-3.92	-3.90	0.02						∆ Density	0.02	± 5.00		
	b	102.18	100.86	-1.32						[ΔE]	[1.32]			
	с ь	92.19	92.21	-1.52										
	Strength (SUM)	100%	93%	-7%										
	Density	1.21 [Yellow]	1.19 [Yellow]	-0.02										
							Colorsp	ace CIELab	•	Option	al ∆E Formu	la [ΔE]	•	j
Avrito					unio 1/0		Presé		and the states		-			1
Avrite				Sam	ipie 1/0 🔻		Proof	M	easurerool	eXa	u v		use	J

- 2. ウィンドウ下部の [数値] タブに、選択された色の詳細が表示されます。マネージャーライセンスが使用されている 場合、計算を一時的に調整することが可能です。
- 3. [ガイド] タブを選択し、[ベストマッチ] グラフを表示します。このグラフに印刷機の調整に役立つ情報が出力され ます。色が許容範囲外であれば、印刷機に定義された許容値が濃度または着色力の調整のみで実現可能で あるか、またはインキを調整する必要もあるかどうかが素早く判断できます。これにより、メイクレディの時間と基材 を節約できます。





[ビューアー] ウィンドウには、選択された色がグラフで表示されます。上部のグラフは、ターゲットの基準値と測定値をL*a*b*色空間で表示します。2つ目のウィンドウには、測定色の分光曲線が表示されます。下部のウィンドウには、色の相対的なビジュアルでの比較が表示されます。これらのグラフは色の差を再現し、ジョブのトラブルシューティングをサポートします。

曲線の形状が良く似ているが位置が上下にズレている場合は、印刷機の濃度を調整してより近似させることができます。曲線の形状が大きく異なる場合は、印刷機を調整して色を十分にマッチさせることはできません。

色を選択しても [ビューアー] が開かない場合は、メニューバーから [ファイル] -> [カラービューアーを自動表示] を選択してください。

5. リストから各一次色をクリックし、グラフを表示します。





6. [ドットゲイン] アイコンをクリックします。

Delor_Basics_Job	_Scan.ccj										-	
File Edit Medias	trip© Window Tools Job	Selection Mode Repo	sitory PantoneLIV	E™ Help					[
	19 E	E.	11.		Σ	E A	I		A			
Job Details Pre	ess Setup MediaStr	ip Primarie	s Dot Gain	Spot Colors Su	immary	Scorecard	Inkroom Tool	s Application	Preferences			
[Dot Gain]												
[DOI CLIII]												
	Ink Name				ΔDot	Gain @ 25%	@ 50%	@ 75%		Quality Level		
	Color Basics Black					-1.8%	-1.2%	-0.5%				
	Color Basics Cyan					-3.2%	-1.4%	-0.5%		1	×	- ₹
					Tolerance:	±3.0%	±4.0%	±3.0%				
	Color Basics Magenta					-2.7%	-1.7%	-0.4%				•
						-3.1%				1	×	
	Mode Dot Gai	n 🔻										
Numbers Guidan	ce History Mediastrip											
	11-14	D-1.1 T		-t- tP-tC-l-	Telesees							
	Dot Gain	@ 25.0% +1	arget Sam 183% ±15	1% 3.2%	+3.0%		Res	-0.2%				
	Dot Gain	@ 50.0% +1	15.5% +14	-5.2%	±5.0%			PASSED				
	Dot Gain	@ 75.0% +1	11.9% +11	.5% -0.5%	±3.0%			PASSED				
	Murray Davies											
	Mode Dot Gain	•										
. The second data												
•x•x•rite					Sample 2/2	- 4	Proc	f	MeasureTool	eXact	Close	

ドットゲインパッチの合否ステータスを表示することができます。ドロップダウンメニューリストを使用し、データから表示された値のモードを絶対アミ点値に変更するか、または品質レベルから離れている結果をハイライト表示します。

Ink Name	Dot Coverage	@ 25%	@ 50%	@ 75%	Quali	ity Level	FI4		
In K vanie Color Basics Black Color Basics Cyan Color Basics Magenta	Tolerance:	(# 25% 42.7% 40.1% ±3.0% 33.5%	2 50% 71.6% 64.1% ±4.0% 63.5%	(2) 75% 88.7% 86.5% ±3.0% 86.1%	Quai	ity Level		×	4
Color Basics Yellow Mode Dot Coverage		34.1%	66.1%	91.1%	I.			*	
Ink Name	[out]	@ 25%	@ 50%	@ 75%	Ouali	ity Level			
Color Basics Black © Color Basics Cyan	Tolerance:	-0.2% ±3.0%	 ±4.0%	 ±3.0%	-			×	4
 Color Basics Magenta Color Basics Yellow 		-0.1%			-	_		×	
Mode [[out]									



7. 次に [スポットカラー] タブをクリックします。これは [一次色] タブに良く似ています。

注記: Color Basic ジョブを開いた場合、ウィンドウに橙または赤が表示されます。

Color_Basics_Job_S	Scan rip© Window Tools Job-Selection Mode Reposito	y PantoneLIVE* Help			Viewer
iob Details Press	Senap Mediadrip Primaries	Dot Cain Spot Colors Summa	y Scorecard Inknown Tools Application Preferences		1
0	SportLotor @ Color Basics Green Tolerance	A/SC 0.19 2.00		Quality Level 116	05 1 -
					40m 100m 000m 100
Numbers Guidance	* History Mediastrip				
•	Sample Dens: 1.50 1000-11(0) AE: 0.19	Best Match Dens: 51916-710 1.50 ↓ AE: 1.75 0.19	Operating Range		0
6	BestMatch** •		Correlation Mode Density Method Coated	Mode Absolute	
v≩x-rite			Sample 1/0	eXact - Close	



8. [概要] タブをクリックします。このジョブのスコアが表示されます。このスコアは、本手順ガイドの始めにロードされた アプリケーションに含まれる [ルール] に定義された条件に基づいています。[ジョブレポート] には、作業上の複数 のサンプル(または測定値)のデータが含まれます。[サンプルを保存] をクリックし、これらの測定値を [ジョブレ ポート] に保存します。

Color_Basics_Job	Scan.ccj trip© Window Tools Job S	election Mode Repository	PantoneLIVE™ Help				
Job Details Pre	ss Setup	Primaries	Dot Gain Spot Colors	Summary Scorecard	inkroom Tools	Application Preferences	_
[Summary]							
	Current Measurement				Rating	Level	
History =	Quality Level: Number of Issues:				85 2	_	×
	Current Measurement				Rating	Level	Result
	Score [Sample 2]				68		ACCEPTABLE
	Job Report						
Log 🖛		Sample	Primaries	SpotColors		Sample Saved	Report Saved
		01 02	x x	x x		x x	x x
						Save As Sample	Complete Job
∑ x•rite				Sample 2/2 🗸	Proof	MeasureTool	eXact 🗸 Close

9. 必要に応じて追加の測定を続行します。各測定が終了した後、結果を表示して印刷を調整することができます。



- 10. サンプルとして測定値を保存した後、[ベタ] タブをクリックしてください。
- 11. このページの下部から [履歴] タブをクリックし、選択された色の品質レベルを測定順に表示します。バーグラフか らサンプル番号を選択すると、そのサンプルに対する全ての測定値が表示されます。

Numbers Guidance History Mediastrip			
Quality Level Color Basics Black			
100			
0	1		
Trend Show Click Bar to re	eload Sample	۵]

- 12. 下部の操作を使用し、サンプルと選択された各カラーを移動することもできます。マネージャーライセンスが使用されている場合、[トレンド表示] にアクセスすることも可能です。
- 13. 他のタブと色をクリックすると、保存されたサンプルの結果を表示します。
- 14. [ビューアー] ウィンドウから選択されたサンプルに対する測定値を表示することもできます。
- 15. 作業中はいつでも [スコアカード] の結果を表示することが可能です。[スコアカード] タブをクリックしてください。

Color_Basics_Job_Scan	n Window Tools JobS	election Mode Repository	Pantonel IVF™ Help							
Job Details Press Setu	tup MediaStrip	p Primaries	Dot Gain Spot Colors	Summary	Scorecard	Inkroom Tools	Application	Preferences		
[Scorecard]									_	
lot	ah Quality Levels					Pating	امیما			
Pri	rimaries:					95			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
Do	ot Gain:					79	_	-	1	
Sp	potColors:					90			× .	
Su	ubstrate:					72			×	
Qu	uality Level:					84				
Fac	ictor					Rating	Level			
Ra	ate of Compliance:	[Samples 95% in Spec]				0.95				
lat	ah Total					D-M	1 and		Denvik	
300	io rotai					Kaung	Level		Result	
Sc	core:					80	_		ACCEPTABLE	
									Current Sample	
⊗ x•rite				Sample 2/3		Proof	M	leasureTool	eXact 🗸 Close	



- 16. これにより作業の結果が表示されます。最後に測定されたサンプル結果を表示するには、[現在のサンプル] をク リックしてください。これによって、現在の印刷品質が作業全体の平均に対してどうなっているかを確認できます。
- 17. 全体のスコアは、ターゲットと適合率に対し、評価された全ての測定値を組み合わせて計算されます。詳しくは追加の説明書をご覧ください。
- 18. 測定を全て終了しデータを表示した後、[概要] タブに戻り、[ジョブを完了] をクリックして全データを保存します。 システムの設定により、レポートはプリンターまたはEメールで送信されます。

19. 一度ジョブを終了すると、新規の測定値は追加できません。ジョブを終了します。

これは、ColorCertを印刷に使用する一例です。ワークフローはそれぞれ異なるため、ニーズに合わせてプロセスをカスタム設定してください。次は、管理者が ColorCert でワークフローを管理する方法をご覧いただきます。



ColorCert 基準色、プロファイル、ルール、ジョブを作成するには

このセクションでは、ColorCert マネージャーライセンスを使用し、印刷の基準色、許容値、その他の ColorCert 品質管理の チェック機能を設定するツールを説明しています。ワークフローによって異なりますが、ユーザー独自の [ルール]、[基準色]、[プロ ファイル] を作成するスターティングポイントを提供します。

通常、[基準色] のターゲット値を作成する手順は、顧客の印刷シートなどの承認されたカラーサンプルの測定を必要とします。 印刷で使用する基準色を作成する前にこの手順を練習する場合は、X-Rite eXact に付属する「Color Basics for Pressroom」を使用してください。

ほとんどの場合、データをマニュアル入力せずに様々なファイルをアプリケーションにロードできます。続行する前に、様々な場所から異なるファイルタイプをロードする手順を参照してください。

ColorCert にファイルをロードするには

PantoneLIVE クラウドデータベース:

PantoneLIVE からカラーを使用する際は、まず PantoneLIVE の接続を設定し、必要なカラーパレットを選択してください。

ColorCert ソフトウェアに PantoneLIVE のログオン機能を追加するには:

- 1. [ColorCert セレクター] において、メインメニューから [PantoneLIVE] を選択し、ログオンします。
- 2. サーバー名「https://ws.pantonelive.com」を入力します。
- My X-Rite で設定してある PantoneLIVE のユーザー名とパスワードを入力します。
 注記:この際、ColorCert PantoneLIVE ライセンスにリンクされているログオンであることを確認してください。
- 4. [ログオン]をクリックしてください。

PantoneLIVE パレットを選択するには:

- 1. メインメニューにおいて、PantoneLIVE メニューから [パレットを選択] をクリックします。
- 2. アクセス可能なパレットがリストで表示されます。これにはアクセス許可のある、標準 PANTONE 色見本パレットおよび その他のパレットが含まれます。


3. 基材に必要なパレットをダブルクリック、またはハイライト表示し [選択] をクリックします。

PantoneLIVE™ Palette Picker]	_	_		
Entries: 32	Search:			
EFERELO PARTINER INTERNICAL		Shov	v All	
Name	Brand	Created	Status	Substrate
Carton Flexo Solv Virgin Carton Board V	Pantone	2013-02-13	Live	Virgin Carte
Carton Offset Recycled Carton Board V	Pantone	2012-02-15	Live	Recycled Ca
Carton Offset UV Recycled Carton Board V	Pantone	2013-02-18	Live	Recycled Ca
Carton Offset UV Virgin Carton Board V	Pantone	2013-02-22	Live	Virgin Cart
Carton Offset Virgin Carton Board V	Pantone	2013-02-22	Live	Virgin Cart
Flexibles Flexo Solv (H) Wht Film	Pantone	2012-02-15	Live	Wht Film
Flexibles Flexo Solv Rev/Clr Film	Pantone	2013-02-08	Live	Rev/Clr Film
Flexibles Flexo Solv Rev/Clr Film Lam Clr Film L	Pantone	2013-02-13	Live	Rev/Clr Film
Flexibles Flexo Solv Rev/Clr Film Lam Wht Film L	Pantone	2013-02-13	Live	Rev/Clr Film
Flexibles Flexo Solv Rev/Clr Film/Wht Ink	Pantone	2013-02-08	Live	Rev/Clr Film
Flexibles Flexo Solv Wht Film	Pantone	2012-02-15	Live	Wht Film
Flexibles Gravure Solv Rev/Clr Film Lam Clr Film L	Pantone	2013-02-18	Live	Rev/Clr Film 🖕
< III				F
Show expired also				
a v.rite	Close	Details		Select

4. パレットの使用準備が完了したことを表すダイアログが表示されます。ウィンドウを終了するか、再度使用する場合は、 開いたままでも問題ありません。





ライブラリー(CxF、MIF、XTF、ColorCert ライブラリー、PantoneLIVE)からカラーを選択するには:

次のセクションでは、ColorCert でプロファイルを設定する方法を説明しています。いくつかの場所において、デジタルライブラリー からカラーをプロファイルにロードすることが可能です。これには CxF、MIF、XTF ファイルや ColorCert ライブラリーなどのアクセス のある外部のリソースや、事前に選択された PantoneLIVE パレットを使用することができます。

Load from ColorCert Library... Load from CxF Library... Load from MIF Library... Load from XTF Library... Load from PantoneLIVE™...

外部のリソースからライブラリーをロードした後、下記のように [サンプルセレクター] からカラーを選択できるようになります。カラー 名の一部で検索するか、あるいはドロップダウンメニューから検索をフィルター処理します。 [その他のオプション] をクリックすると、 関連するカラーシェードをスクロールするレバーが表示されます。 または [グレーシェードのみを表示] を選択することができます。

LXF Sample Selector		_	_	_	_	_
		:	Search:			
				•		
				•		Ŧ
				▼		Ŧ
More Options				•		Ŧ
Show Grav Shades		0			Show All	
	,	0				
Name	Filter	Device Model	Device SN#	Observer	Illumination	Substrate
PANTONE 802 C	[M0] No Filter	SpectroEye		TwoDegree	D50	Substrate 🔺
PANTONE 2404 C	[M0] No Filter	SpectroEye		TwoDegree	D50	Substrate 🗏
PANTONE 2408 C	[M0] No Filter	SpectroEye		TwoDegree	D50	Substrate
PANTONE 2409 C	[M0] No Filter	SpectroEye		TwoDegree	D50	Substrate
PANTONE 2410 C	[M0] No Filter	SpectroEye		TwoDegree	D50	Substrate
PANTONE 5615 C	[M0] No Filter	SpectroEye		TwoDegree	D50	Substrate
PANTONE 350 C	[M0] No Filter	SpectroEye		TwoDegree	D50	Substrate
PANTONE 2254 C	[M0] No Filter	SpectroEye		TwoDegree	D50	Substrate
	IMOLNIa Eiltar	Constration		TwoDograa	DEA	Cubetrata *
3 colors						
2 (0)013						
P. v. vito						



基準色の作成

プロファイルを作成する前に、基準色が必要となります。本セクションは、ColorCert内で基準色を測定する手順をガイドします。

CxFや MIF 形式などの使用可能な基準色がある場合、または PantoneLIVE のパレットからのデータを使用する場合は、 「プロファイルの作成」に進んでください。

1. [セレクター] から [エディター] をクリックし、[プロファイルエディター] を選択します。

[Chooser]		
Act As Client		Editors
		Job, Application, Mediastrip
	5	Profile Editor Rules Editor
Pressroom Tools Proofing Tools	Inkroom Tools	ColorCert® Library Editor
•		•

 最初のタブには空欄の [プロファイル] が表示されます。その他のタブは、[プロファイル] タブで使用する [インキ]、 [基材]、[スポットカラー] に対する基準色の作成に使用します。また、[バッキング素材] もここで作成され、こちら は [ルール] で使用されます。これら色はこのタブでローカル作成する必要があります。基準色の作成では、右のタ ブから左のタブへと移動しながら説明します。

Dirofile Editor				X
[ColorCert Profile]	Ink	Substrate	SpotColor	Backing Material
Substrate		Condition:	* + -	
Substate	Substrate Add	SpotColors		Load • Save Export • Extract Clear All
Use Linear Workflow Measurement Conditions Observer: 2* Illumination: D50 User Authorization Nee	ds Authorization	+ - Sep • Substrate Type: Print Process: T	aperboard Coating: Un oner Ink	coated
k x rite				eXact T Close



バッキング素材のタブ

不透明でない基材を測定する際は、バッキング素材がカラー測定値に大きく影響します。ブランドオーナーからバッキング素材を 指定されるケースもあります。そうでない場合は、独自で判断する必要があります。ほとんどの場合、ISO 13655 で指定される ホワイトバッキングを使用します。マンセルは、この用途に対応する ISO ホワイトバッキング(パーツ番号 ISO-N925/M12)を ご用意しています。詳しくは販売店までお問い合わせください。

Profile Editor					
[ColorCert Backing M	laterial]				
Profile	Ink	Substrate	SpotColor	Backing	Material
Color Values CIELab:	91.21 -0.13 -0.24 OK	À			Load v Save Export v
Measurement Conditions Observer: Illumination:	2° → [[M0] No Filter D50 →	• Substrate Type: Pap	er 🔹 Coating: 🗔	•	
Details Name: Y Feature: Vendor: Handling:	Eolor Basics Backing Material Com	nent:			
∑ ix•rite	Creator: X-Rite X-Rite M6 Colc Date: Tuesday, Febru: Structure: Based on spect	rCert® 2.0.0 Build 323 ny 11, 2014 15:41 ral measurements (variable) [M0] No Filter		eXact v	Close

- 1. バッキング素材を測定するには、[バッキング素材] タブを選択します。
- 分光測色計で測定を実行すると、[色彩値]の下に値が表示されます。装置が異なる測定条件をサポートする場合は、印刷の測定に使用する条件を選択してください。
- 3. バッキング素材の色は均一でないといけませんが、[平均測定] ボタンから上下の矢印を使用し、平均化する測定 回数を選択することが可能です。
- 4. 平均測定に必要な回数の測定を実行します。
- 5. [測定条件]の下から、印刷に使用する[標準観測者]と[イルミナント]をチェックしてください。
- 6. オプション:使用する [基材タイプ] および [コーティング] を選択してください。
- 7. [詳細] セクションでは、バッキング名と必要であればコメント/情報を追加します。
- 8. [保存] ボタンでこの基準色を保存し、今後のプロファイルに使用します。
- 9. バッキングが保存されたら、その他のバッキングも同じ手順で作成します。



スポットカラーのタブ

ColorCert のスポットカラーはジョブにブランド色を表示します。作成された方法は問いません。これは、ブランドのロゴカラーを含む製品パッケージなどのジョブに使用される色の色彩値です。ブランドオーナーにとってはブランドロゴの色彩値が重要で、その色が PANTONE のベタ色、アミ点の掛け合わせによる PANTONE カラー、プロセスカラーなど何で作成されたかは関係ありません。 大切なのは、印刷されたロゴが正しい色であることです。これらのスポットカラーは、赤、緑、青のオーバープリントまたはグレーバランスパッチなどの色を表す場合もあります。

Profile Editor					
[ColorCert SpotColor]				
Profile	Ink	Substrate	SpotColor	Backing	Material
Color Values CIELab: Conditions Observer: Illumination:	70.05 25.13 70.92 OK Enter Value Manually Averaging [M0] No Filter 2* (M0] No Filter D50 V	Substrate Type: Print Process:	Coating: Internet Sector		Load v Save Export v Convert MIF Convert CxF
Details Name: 🦘	Cool Copper Com Creator: n[c] Germany n[c] Date: 2015-06-26 11 Structure: Based on spector	ment: ENT ColorCert® 2.6.0 Build 374 :48:38 ral measurements (variable) [M0] No Filter		× III ×	
∑ x•rite				eXact 🔻	Close

スポットカラーの測定

- 1. [カラー値] において装置が異なる測定条件をサポートする場合は、印刷の測定に使用する条件を選択してください。
- 実際のスタンダードの色が均一に見える場合でも、[平均測定]ボタンから上下の矢印を使用し平均化する複数の測定回数を選択することで、より正確な結果を得ることが可能です。基準色の設定に推奨される測定数は3回です。
- 3. 平均測定に必要な回数の測定を実行します。

Color Values	Load
CIELab: 70.50 24.60 73.00 OK	Save
Enter Value Manually	Export
Averaging Reading 3/3	Comment NUT
[M0] No Filter	Convert MIF



測定されたスポットカラーの調整

測定した色彩値を、指定された基準色の色彩値に合わせたい場合、お互いの色が非常に近ければ、さらなる調整が可能です。 この処理で出力されるのは、やはり分光データです。ソフトウェアで計算した調整された理論値による曲線の値が出力されます。 この処理で出力されるのは、分光データのように正確な値とはならないため、小さな L*a*b* 値の調整のみに使用してください。

1. [カラー値] セクションからこのボタンをクリックします:

Color Values		-			
	CIELab:	44.45	57.27	50.33	ок 🚺 🔊

- 2. L*a*b*値を入力します。
- 3. ソフトウェアは曲線を計算し、緑のチェックマークを表示します。2 つの値が極めて異なる場合は、良好な曲線が計算されず、赤の!マークが表示されます。

[Spectral Color Adjustment]	
Color Opensity	
CIELab Origin	
44.45 57.27 50.33 Adjustment	
2° D50 ΔΕ00 (1:1:1) = 0.00	Apply
Pavrito	



スポットカラーのマニュアル入力

スポットカラーはL*a*b* 値としても入力することができます。このオプションは分光データとは同じようには機能しません。

- 1. [値をマニュアル入力]の横のボックスにチェックを入れてください。
- 2. ブランドオーナーに指定された値を入力します。

色の保存

スポットカラーをプロファイルに保存する前に、追加情報が必要です。

- 1. [測定条件]の下から、印刷に使用する[標準観測者]と[イルミナント]をチェックしてください。
- 2. オプション:使用する [基材タイプ]、[印刷プロセス]、[コーティング]、[仕上げ] を選択してください。
- 3. [詳細] セクションでは、スポットカラー名と必要であればコメントを追加します。
- 4. [保存] ボタンを使用し、このスポットカラーの基準色を保存し、今後プロファイルに使用します。
- 5. スポットカラーが保存されたら、その他のスポットカラーを作成することができます。

	2*	[INU] NO FIITER	Substrate Type:	Paper	Coating:	Semi Matte coated	d 🔻
Key:	D50	▼	Print Process:	Offset Lithography 🔻	Finish:	No Finish	-
Name: 🖘	Newco Red	Comment:					
Name: 🖘	Newco Red Creator:	Comment: X-Rite					
Name: 🖘	Newco Red Creator:	Comment: X-Rite X-Rite M6 ColorCert © 2.0.	0 Build 323				
Name: 🖘	Newco Red Creator: Date:	Comment: X-Rite X-Rite M6 ColorCert® 2.0. 2014-02-11 15:39:52	0 Build 323				< m
Name: 🖘	Newco Red Creator: Date: Structure:	Comment: X-Rite X-Rite M6 ColorCert® 2.0, 2014-02-11 15:39:52 Based on spectral measure	0 Build 323 ments (variable) [M0] No	Filter			×



基材タブ

基材(用紙)色は大変重要です。基材(用紙)は4色プロセス印刷の5色目とも言われ、中には最初の色として扱う人もいます。基材色は、100%ベタを含む全ての色に影響します。ほとんどのインキは完全に不透明ではないため、基材(用紙)の色が最終印刷色に必ず影響します。基材のサンプルはシート毎に異なり、中には変動が大きいサンプルもあります。

[ColorCert Substrate]					
Profile	Ink	Substrate	SpotColor	Backing	Material
Color Values CIELab:	91.98 0.89 -3.48 OK Averaging × Reading 3/3 [M0] No Filter •				Load v Save Export v
Conditions Observer:	2° ▼ [M0] No Filter	Substrate Type: Pap	r 🔹 Coating: Ma	tte coated 💌	
Details Name: 🍆	White Matte Paper Com Creator: X-Rite Date: 2014-05-28 J FC Structure: Based on spec	ment: slorCert® 2.5.0 Build 339 i52:50 if al measurements (variable) [M0] No Filter		* III	
≵ x•rite				eXact 🔹	Close

基材を測定

- 1. [カラー値] において装置が異なる測定条件をサポートする場合は、印刷の測定に使用する条件を選択してください。
- 2. 基材サンプルの色が均一に見える場合でも、[平均測定] ボタンで平均化のための複数の測定回数(3つを推奨) を選択することで、正確な結果を取得できます。



3. 平均測定に必要な回数の測定を実行します。

Color Values	
CIELab: 94.17 0.95 -4.25 OK	
Averaging Reading 3/3	
[M0] No Filter	

測定された基材色の調整

基材の測定色を指定されている基材(用紙)の基準色彩に一致させたい場合、実際の測定値と合わせたい基準値が近い 場合調整が可能です。この処理で出力されるのは、やはり分光データです。ソフトウェアで計算した調整された理論値による曲 線の値が出力されます。

1. CIELab 値の右横の [カラー値] セクションからこのボタンをクリックします:



2. 基材値を入力します。

Color Values

3. ソフトウェアは曲線を計算し、緑のチェックマークを表示します。2つの値が極めて異なる場合は、良好な曲線が計算されず、赤の!マークが表示されます。

[Spectral Color Adjustment]	
Color O Density	
CIELab Origin 94.17 0.95 -4.25	
Adjustment 94.17 0.95 -4.25	
2° D50 ΔΕ00 (1:1:1) = 0.01	Apply
k x•rite	Cancel



基材を保存

基材をプロファイルに保存する前に、追加情報が必要です。

- 1. [測定条件]の下から、印刷に使用する [標準観測者]と [イルミナント] をチェックしてください。
- 2. オプション:使用する [基材タイプ] および [コーティング] を選択してください。
- 3. [詳細] セクションでは、基材名と必要であればコメントを追加します。
- 4. [保存] ボタンを使用し、この基材の基準色を保存し、今後のプロファイルに使用します。
- 5. 基材が保存されたら、その他の基材を作成することができます。

	2*	[M0] No Filter	Substrate Type:	Paper 👻	Coating:	•	
Key:	D50	•					
s		I					
s Name: 🖒	Newco Paper	Comment:					
s Name: 🍆	Newco Paper	Comment:					
s Name: 🍆	Newco Paper Creator:	Comment: X-Rite				A	
s Name: 🍆	Newco Paper Creator:	Comment: X-Rite X-Rite M6 ColorCert® 2.0.	0 Build 323				
s Name: 🍆	Newco Paper Creator: Date:	Comment: X-Rite X-Rite M6 ColorCert® 2.0. 2014-02-11 15:36:49	0 Build 323			A	
s Name: 🍆	Newco Paper Creator: Date: Structure:	Comment: X-Rite X-Rite M6 ColorCert® 2.0. 2014-02-11 15:36-49 Based on spectral measure	0 Build 323 ments (variable) [M0] No	Filter		A E	
s Name: 🍆	Newco Paper Creator: Date: Structure:	Comment: X-Rite X-Rite M6 ColorCert® 2.0. 2014-02-11 15:36:49 Based on spectral measure	0 Build 323 ments (variable) [M0] No	Filter			

[インキ] タブ

ColorCert インキはアミ点の情報を含みます。ジョブ内でのプロセス色の作成で使用されます。(使用されない場合もありま す。)この点が、1 つの色の値のみを表す ColorCert スポットカラーとは異なる点です。そのため、インキに関する詳細な情報が 必要です。インキには、ベタ色とアミ点階調色の値が含まれます。これらの色はシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのプロセスカラ ーで設定できますが、スポットカラーのアミ点をチェックする場合は、ColorCert スポットカラーの代わりに ColorCert インキを作 成してください。印刷プレートのキャリブレーションが実行されており、各色の 25%、50%、75%のアミ点値を測定するための良 好な印刷サンプルが準備されていることが前提となります。

インキは3つのステップで作成されます:1.測定条件を定義2.基材(用紙)を選択3.各階調の色を設定。これらのステップは、インキウィンドウ上部にボタンで表示されます。





ステップ 1:条件

最初のステップでは、インキに関する情報が必要です。

- 1. [測定条件]の下から、印刷に使用する[標準観測者]と[イルミナント]をチェックしてください。
- 2. オプション:使用する [基材タイプ]、[印刷プロセス]、[コーティング]、[仕上げ] を選択してください。
- 3. [次へ]をクリックして次のステップに進みます。

Conditions				
Observer: 2°	Substrate Type:	Paper 👻	Coating:	Matte coated 🔹
Key: D50 🗸	Print Process:	Offset Lithography 👻	Finish:	No Finish 🔻
				Next

ステップ 2:基材

- 1. 下向き矢印ボタンをクリックし、基材名フィールドの右側にドロップダウンリストを表示します。
 - 作成された基準色から基材をロードする場合、ソフトウェアは基材ファイルを保存する既定のロケーションを参照します。基材を選択し、[開く]をクリックします。
 - ColorCert ライブラリーからロードする場合は、ドロップダウンリストから「ローカルライブラリーから基材をロード」を参照してください。
 - PantoneLIVE から基材をロードする場合は、ドロップダウンリストから「PantoneLIVE から基材をロード」を参照してください。

Substrate	
Substrate: 🍆	(M0) No Filter 🗘
	Load Substrate Load from ColorCert Library Load Substrate from PantoneLIVE™

2. 基材色を選択した後、ソフトウェアは自動的に次のセクションに進みます。



ステップ 3:カラーシェード

インキには、ベタ色とアミ点階調色の値が含まれます。インキからカラーシェードを取得する方法は2通りあります。

プレート曲線モード

リニアモード:

このプロセスは、スポットカラーにまだプレート曲線がないこと、またカラーシェードの特性をフルトーンから基材色にわたって測定す ることを前提とします。プロセスの終了後、視覚的に理想的な等しい距離(75%、50%、25%)のアミ点が分光データとして 取得されます。これはグラデーション部を持つドローダウン、またはスクリーンパッチを持つカラーバーからを測定して取得できます。 サンプルの測定を行う際、ソフトウェアは測定したアミ点%が高すぎるまたは低すぎる場合に警告を表示し、正確で必要なシェー ドを補間する値が測定されるまで次の作業に進めません。

- 1. ベタを測定します。
- 2. [シャドー] に対し、ビジュアル75%シェードに近いアミ点を測定してください。測定する際、上下の色付き矢印 で視覚的に正確な75%シェードが暗いか明るいかが表示されます。
- 3. 指示に従って1レベル高いまたは低いアミ点を測定し、ソフトウェアが正しいシェードを補間できるようにしてくだ さい。
- 4. この作業を中間とハイライトで繰り返します。
- 5. [詳細] セクションでは、インキ名と必要であればコメントを追加します。
- 6. [保存] をクリックします。これにより、ファイル名と既定の保存先ロケーションが表示されます。[保存] を再度ク リックしてください。





非リニアモード | ドットゲインを維持:

このプロセスは、印刷機で再現した特定のドットゲインを出力します。これは必ず、承認済みのフィンガープリント、またはプリント サンプルの 75%、50%、25%のスクリーン値を測定してください。

- 1. 非リニアモード (NL) ボックスにチェック入れてください。これにより、パッチのドットゲイン値がターゲット値として使用され ます。
- 2. 複数の印刷シートから測定値を平均化するには、[平均値]ボタンをクリックし、平均化する測定回数を設定してください。
- 3. ベタおよびアミ点パッチを、スクリーンに表示される順に測定してください。平均化を行う場合は、選択された測定回数を 実行するよう指示が表示されます。
- 測定された印刷ドットゲイン値が、カラープレビューの左側に表示されます。これらの値は、[ドットゲインを次の形式で表示]の下に表示される計算式が使用されます。選択肢は以下の3つです:
 - マレー・デービス : 濃度に基づいたドットゲイン。通常は CMYK および ISO や G7 などの事前に定義されたターゲットの ドットゲインに使用されます。スポットカラーには推奨されません。
 - 相対色彩値ベース:視覚的に均一な段階に設定された階調ターゲットを持つ、分光データに基づいたドットゲイン。
 - ColorCert の相対色彩値ベース:相対色彩値ベースと、さらに改善された計算に基づく。ColorCert の相対色彩値ベースとなるドットゲイン 0.0%の場合、リニアモードと同じ結果となり、視覚的に理想的な段階設定された階調となります。
- 5. [詳細] セクションでは、インキ名と必要であればコメントを追加します。
- 6. [保存]をクリックします。

Conditions	2	Substrate		Color Shades					
Color Shades	-	-							
Solid Ink CIELab:	53.77	-34.12	-54.59	1					
75% CIELab:	62.31	-25.83	-43.70 🔽	M	Dot Gain:	14.3%	- 75%		
50% CIELab:	74.98	-15.58	-28.61 🔽		Dot Gain:	13.9%	- 50%	Γ	
25% CIELab:	85.01	-7.04	-15.96 🔽		Dot Gain:	9.6%		L	
[Clear All	Ave	eraging 🔍				- 25%		
Show Dot Gain As:	Murray Dav	les	•						
Filter Mode:	Auto		-						
?	🗸 Non Line	ar Mode (N	IL) Preserve D	ot Gain					



プロファイルの作成

プロファイルを作成するには、[プロファイル] タブを選択します。プロファイルは直接 PantoneLIVE のパレットのデータから、または 前述の「基準色の作成」セクションで説明された、ローカルで作成された基準色を取り込むことで作成することができます。プロフ ァイルは [基材(用紙)]、[一次色]、[スポットカラー] などの基準色や測定・印刷条件で構成されています。詳しくは下記の セクションでご覧ください。

🞾 Profile Editor				×
[ColorCert Profile]				
Profile	Ink	Substrate	SpotColor	Backing Material
Color Basics Job Profile				0
Substrate	Substrate	Adaption		Save
Primaries Color Basics Black Color Basics Cyan Color Basics Magenta Color Basics Yellow		SpotColors ☆ ※ ☆ ※ ☆ ※ ☆ ※	n v Sv H C ¢	Extract
Use Linear Workflo Measurement Conditions	w Inspector	+ - Separation Se	ttings Inspector	•-
Observer: 2*	•	Offset Lith	Matte	coated •
User Authorization	eds Authorization			
k x•rite				eXact 🔹 Close

基材

基材名フィールド横のボタンをクリックすると、3つのオプションが表示されます。

- 1. ColorCert で作成および保存した基材色を選択します。
- 2. 基材色のある ColorCert ライブラリーを選択し、そのライブラリーファイルを参照します。
- 3. PantoneLIVE パレットを選択し、基材色を取得します。

別の方法は、「ColorCertにファイルをロードするには」のセクションで説明しています。



一次色

一次色とは、アミ点で印刷される印刷のベタ色で、通常、プロセスカラーCMYKのインキ色です。単色のアミ点とグラデーションの 場合もあります。色は様々なリソースからロードできます。

- 一次色の数を設定するには、一次色の空欄リストの近くから「+」ボタンをクリックします。クリックするごとに、一次色のインキ追加フィールドがこのジョブに追加されます。
- リストから色を削除するには、「-」ボタンをクリックしてください。
- リスト内のそれぞれの一次色に対し、一次色名フィールド右横のボタンをクリックし、一次色インキをロードするオプションリストを表示します。

profile Editor				
[ColorCert Profile]				
Profile	Ink	Substrate	SpotColor	Backing Material
Color Basics Job Profile		Condition: 1. untitled	▼ (+) _ untitled	ок
Color Basics Paper	v Substrate Ada;	otion		Load 🔻
Primaries 1 Color Basics Black 2	Ker Control Contr	SpotColors	Green Grange Grange	Eddor •
User Authorization	Authorization			
v‰ x·rite				eXact v Close

スポットカラーとインキをロードするには

カラーファイルをロードする別の方法は、「ColorCert にファイルをロードするには」のセクションで解説しています。



その他の一次色の設定

ブラック、シアン、マゼンタ、イエローのベタ色に対する許容値は、ColorCert のルールで定義されます。その他のベタ色(または ColorCert 3.0 以前のバージョンで作成された CMYK 色)の許容値は、優先度によって定義されます。インキの横に [優先 度] (H、M、L)のドロップダウンリストが表示されています。重要度のレベルを高、中、低に分けて [ルール] で定義された色の 許容値をここで設定します。

- 重要度が最も高い色には、高い優先度(H)を割り当てます。これは [ルール]内において、小さいΔΕ許容値で示します。中優先(M)の色にはそれより大きなΔE数値を適用します。重要度が低い(L)色には、最も大きなΔ
 E数値を使用します。
- この色差値にはJapanColorなど印刷スタンダードで指定されている値を使用したり、印刷サプライヤーとブランドオー ナー間で合意した値などを使用したりします。
- このルールセットと共に使用されるプロファイルのためにL、M、Hに割り当てられた許容値をメモとして記入しておくと良いかもしれません。

[優先]の横で、ドットゲイン曲線を修正できます。ここではドットゲインの方法を変更することが可能です。

- マレー・デービス:濃度に基づいたドットゲイン。通常はCMYKおよびISOやG7などの事前に定義されたターゲットの ドットゲインに使用されます。スポットカラーには推奨されません。
- 相対色彩値ベース:視覚的に均一な段階に設定された階調ターゲットを持つ、分光データに基づいたドットゲイン。
- ColorCertの相対色彩値ベース:相対色彩値ベースと、さらに改善された計算に基づく。ColorCertの相対色彩 値ベースとなるドットゲイン0.0%の場合、視覚的に理想的な段階設定された階調が目的となります。
- SCTV(ISO 20654:2017): スポットカラーのアミ点測定に対するISOの定義です。これはCMYK色に推奨される方法です。





その他のアイコンは第2照明条件 [2LC]、コンボプレートのサポート [M]、メタリックインキを参照します。これは「ルール」のセク ションでご説明します。

スポットカラー

スポットカラーの登録は、基材とインキの追加と同様の方法で行います。「+」ボタンでフィールドを追加し、「-」ボタンで削除します。 異なる点は、これらの色にはアミ点やベタなど概念がなく、1 つの値しか使用できません。いずれのスポットカラー色もベタ色として 登録されます。

ColorCert 3.0 には、スポットカラーを定義する機能が数種類あります:

- 忠実なスポットカラー、独特なインキ調色で配合され印刷機に印刷された特色
- 2 つまたはそれ以上のプロセスカラーで作成されたスポットカラー
- オーバープリントパッチ(マゼンタ/シアン、イエロー/シアン、イエロー/マゼンタ)
- グレーバランスパッチ
- シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックもスポットカラーとして定義可能です。そのような場合は、ベタ色(アミ点値なし)が 測定・評価されます。

1 🦘	Color Basics Green	•	S₹	+ 🗆 🌣 🗖 💥
2 🦘	Color Basics Orange	-	S-	┡ 🗆 🌣 🗖 🕅
з 🦘	Red	•	0,	🗏 🔅 🗹 💥 🖉
4 🦘	Green	•	0,	🗏 🔅 🗹 💥 🖉
5 🦘	Blue	•	-	🗏 🔅 🗹 💥 🖉
6 🦘	Gray Balance HC	•		Cyan
7 🦘	Gray Balance HR			Magenta
8 🦘	Gray Balance SC			Yellow
9 🦘	Gray Balance Solid			Black
				Spot
			\checkmark	Overprint
				Gray Balance HC
				Gray Balance HR
	Separation Settings			Gray Balance SC
			_	Gray Balance Solid



測定条件

- 1. [測定条件]の下から、印刷に使用する [標準観測者] と [イルミナント] を選択してください。
- 2. 使用する [基材タイプ]、[印刷プロセス]、[コーティング]、[仕上げ] を選択してください。この設定はレポートとスコアカ ードに使用され、ルールの設定時に役立ちます。
- 3. [保存] ボタンでこのプロファイルを保存し、今後のジョブに使用します。

[ロード] ボタンで既存のプロファイルをロードします。編集、必要に応じて新しい名前で保存することも可能です。(例:スポット カラーや一次色を追加)プロファイルが完了すれば、[終了] をクリックします。



ICC または CGATS からプロファイルをロードするには

新しくプロファイルを作成する代わりに、プロファイルのベースとして ICC プロファイルまたは IT8/CGATS を使用することが可能です。 ICC プロファイルまたは IT8 スタンダード/CGATS ファイルをロードするには:

1. [プロファイルエディター] を開いた後、[ロード] -> [ICC プロファイルをロード] をクリックしてください。



2. ICC プロファイルを含むフォルダーを参照し、プロファイルを選択し [開く] をクリックします。

Select a CMYK or Multichannel IC	C Profil	e			X
Users > Public	Pub	lic Documents 🔸 ColorCert Data 🔸 cc_icc	▼ 4 ₇	Search cc_icc	٩
Organize 🔻 New folder				:== :==	• 🗌 🔞
🔆 Favorites	<u>^</u>	Name	Date modified	Туре	
🖳 Recent Places		Coated_Fogra39L_VIGC_300.icc	11/13/2017 4:59 PM	ICC Profile	
🚺 Downloads	-	A GPI_G7_CRBSUS_AM_SF_GKVCMYO_0629	11/13/2017 4:59 PM	ICC Profile	
🗾 Google Drive	=	GRACoL2013_CRPC6.icc	11/13/2017 4:59 PM	ICC Profile	
🧮 Desktop					
Creative Cloud Files					No preview
🧊 Libraries 🖹 Documents ∂ Music					available.
Pictures					
Videos	+ 4			+	
File name: 0	iRACoL2	2013_CRPC6.icc	•	application/icc (*.io	cc;*.icm) ▼ Cancel



 ColorCert の [プロファイルエディター] が、選択されたプロファイルデータで自動的に取集します。下記のスクリーンキャ プチャには、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのベタ色に加えて、ロードされたベタ色に対するドットゲイン曲線、オーバ ープリント、グレーバランスパッチが表示されています。不要なオーバープリントやグレーバランスパッチは削除できます。こ れは、3.0 リリースにおける G7 の改善点として追加された機能です。

IcolorCert Profile Ink Substrate SpotColor Backing Material	-
Profile Ink Substrate SpotColor Backing Material	_
GRACol2013_CRPC6	
Substrate Substrate Adaption Primatics I 1 Cyan 2 Magenta 3 Yellow 4 Black 9 Black 9 Black 9 Blance HC 9 Blance HR 9 Gray Blance HR 9 Blance SC 7 Gray Blance Solid 9 Blance Solid Use Linear Workflow Inspector + Separation Settings. Inspector Measurement Conditions -	
<u>2</u> ° *	
Here Anthonisation	
Needs Authorization	
eXact 🗸 Close	

ルールの作成

ルールは印刷に対する許容値を定義します。このセクションでは、ルールセットを作成する方法を説明しています。[エディター] メ ニューから [ルールエディター] を起動してください。それでは、各タブの機能を見てみましょう。





基材タブ

[基材] タブが既定で選択されています。

- 1. このルールセットに分かりやすい名前を入力してください。
- 2. 右上の [メディアストリップのパッチ] に、このルールセットを使用して作成されたパッチのプレビューが表示されます。このパッチのデザインは、[ルール] で選択されたパッチオプションによって大きく異なります。

🞾 Rules Editor										X
[Rules Edito	r - Substrate]									
Substrate	Primaries	SpotColors	Gray Bala	ince CMY	Gray Balance K	Dot Gain	Settings 1	Settings 2	Settings 3	Settings 4
(j) 💊 Col	or Basics Job Rules		Colo	orCert® Standa	rd 🔻]	Patches on Media	astrip: 0 5 25	50 75 100 •	
		Method of	Analysis: Defa	ault Mode	•]				
Substrate	_									Load
	Include in Scoring									Clear All
ΔΕ			-						-	
Tole	rance: 0									
🔽 Su	ostrate is obligatory Re	quirement (requires	Substrate in CC	Profile).						

- 3. 基材は、アミ点の測定値を含む全てのジョブまたは [ベストマッチ] 機能を使用する際に必要です。基材を測定しない 場合は、[基材] から必ずチェックを外してください。分析用に基材を測定しても、ColorCert スコアから除去する場合 は、[スコアに含む] からもチェックを外してください。
- 4. 許容値は、基材ごとに最大 3 つまで定義できます。3 つのセクションの最初のセクションの既定許容値はΔE です。ドロップダウンリストから許容値タイプを選択してください。次に [許容値] フィールドに制限を入力します。下記の例には、
 2.75 の許容値が表示されています。
- 5. 必要に応じて許容値を追加します。下記の例には、[白色度]と[隠ぺいカ]が追加されています。

bstrate	Primaries	SpotColors	Gray Balance CMY	Gray Balance K	Dot Gain	Settings 1	Settings 2	Settings 3	Settings 4
S Colo	r Basics Job Rules	Method of A	ColorCert® Star	ndard 🔹		Patches on Media	astrip: 0 5 25	50 75 100 •	۲
Ibstrate	_								Load Save
ıbstrate	Include in Scoring	,	📝 Includ	e in Scoring		🔽 Include in	Scoring		Load Save Clear All
ıbstrate ΩE	Include in Scoring	,	✓ Includ	e in Scoring	▼ △ 0p	☑ Include in pacity %	Scoring	T	Load Save Clear All
<mark>ibstrate</mark> Σ ΔE Toler	Include in Scoring rance: 2.75	,	✓ Includ ✓	e in Scoring ± 3.00	▲ [▼ 0 b	✓ Include in pacity % Target 9 Tolerance: ±	Scoring 6.00 % 3.00 %	T	Load Save Clear All



ベタ色のタブ

1. [ベタ色のタブ]を選択し、許容値を定義します。

🞾 Rules Editor								×
[Rules Editor	- Primaries]							
Substrate	Primaries	SpotColors	Gray Balance CMY	Gray Balance K	Dot Gain	Settings 1 Settings 2	Settings 3	Settings 4
i 🗳 Color	Basics Job Rules	Method of A	ColorCert® Stand	ard 🔹		Patches on Mediastrip: 0 5 25 5	0 75 100 •	
Primaries		_						Load
V	Include in Scorir	9						Save
ΔΕ		•			•		•	Clear All
Cyan		1						
Tolera	nce: 0							
Magenta								
Tolera	nce: 0							
Yellow								
Tolera	nce: 0							
Die de								
BIACK								
Tolera	nce: 0							
Other Prima	гу	1						
	High 0]						
Med	ium 0							
	Low							
Avrite								Close
AVAILO								

- 2. 一次色とは、アミ点で印刷される印刷のベタ色で、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックは特別なケースのベタ色で、それ ぞれ独自の許容値が適用されています。
- その他のベタ色は、ベタおよびアミ点で印刷されたスポットカラー、または ECG ワークフローに使用される橙、緑、紫です。 詳しくは「ドットゲイン」セクションを参照してください。このベタ色には、3つの許容値(重要度のレベル=高、中、低) を適用できます。これらの重要度レベルは、プロファイルの各色に割り当てられます。
 - 重要度が最も高い色には、小さなΔE 許容値数を割り当てます。中優先の色にはそれより大きな数字を適用します。
 重要度が低い色には、最も大きなΔE 数値を使用します。
 - この数値には、JapanColor などの印刷スタンダードで決められている値を使用したり、印刷サプライヤーとブランド
 オーナー間で決定された値を使用したりするケースがあります。

下記の例では、比率が1:1:1のΔE 2000許容値(左側の欄)が表示されています。この許容値は ColorCertスコアに含まれます。4色プロセスカラーは独自の許容値を持ち、その他のベタ色は高、中、低に 制限されています。

濃度に定義された許容値はスコアに含まれません。中央の欄には濃度許容値、右の欄には空白が表示されます。2つや3つの許容値を使用する必要はありません。通常は、1つの許容値が要求されます。

Substrate Primari	ies SpotColors Gray Balance CN	IY Gray Balance K	Dot Gain	Settings 1 Settings	2 Settings 3	Settings 4
(i) 🔹 Color Basics Job	Rules	Standard 👻]	Patches on Mediastrip: 0 5	25 50 75 100	
	Method of Analysis: Default Mo	de 👻]			
Primaries		elude in Consinn				Load
ΔE00	T 1 1 1 ∆ Density	ciude in sconing	•			Save
Cyan						Clear All
Tolerance:	3.50 Tolerance	± 5.00				
Magenta						
Tolerance:	3.50 Tolerance	± 5.00				
Yellow						
Tolerance:	3.50 Tolerance	± 5.00				
Black						
Tolerance:	5.00 Tolerance	± 5.00				
Other Primary						
High	2.00 Hig	h ± 3.00				
Medium	2.75 Medium	n ± 3.75				
Low	3.50 Lov	± 4.50				



スポットカラーのタブ

[スポットカラー]のタブは、全てのスポットカラーに対する許容値を定義します。これには、アミ点を測定しない特色 k インキ、顧客専用に作成された特色、G7ワークフローに使用されるオーバープリントおよびグレーバランスパッチが含まれます。

🞾 Rules Editor									×
[Rules Edito	r - SpotColors]								
Substrate	Primaries	SpotColors	Gray Balance CMY	Gray Balance K	Dot Gain	Settings 1	Settings 2	Settings 3	Settings 4
(j) 🐧 Cold	r Basics Job Rules	Method of	ColorCert® Sta f Analysis: Default Mode	ndard 👻		Patches on Media	istrip: 0 5 25 s	50 75 100 •	
SpotColors	Include in Scoring		•		•			•	Load Save Clear All
	High 0.00								
Me	dium 0.00								
	Low 0.00								
Overprint			•					•	

- スポットカラーには3つの許容値タイプを割り当てることが可能です。各タイプに3つのレベル(重要度 = 高、中、低) を割り当ててください。レベルは、プロファイルの各色に割り当てられます。重要度が最も高い色には、低いΔEの許容 値を入力してください。重要度が普通の色には「中」レベル、重要度が低い色には高いΔEを入力します。
- オーバープリントパッチは異なる基準に基づいているため、独自の許容値が割り当てられます。オーバープリントパッチには3つの許容値制限は必要ありませんが、割り当てることは可能です。



 下記のスクリーンキャプチャに、3つの許容値が適用されたスポットカラーが表示されています:左欄にΔE 2000、中 央欄にΔ濃度、右欄にΔLCh3つの許容値タイプは、それぞれ高、中、低の重要度が指定されています。濃度許容 値はスコアから除去されています。([スコアに含む] からチェックが外されています。)許容値ΔE 2000の比率は、 既定の1:1:1から1:1:0.5に変更されました。これにより、色相に対する許容値がより厳密になり、許容値LChに選 択された設定と関連します。

🞾 Rules Editor										×
[Rules Editor - Sp	otColors]									
Substrate P	rimaries	SpotColors	Gray Balance CMY	Gray Balance K	Dot Gair	n Settings	1 Se	ttings 2	Settings 3	Settings 4
i 😮 Color Basic	s Job Rules	Method of	ColorCert® Sta Analysis: Default Mode	ndard 🔹		Patches on M	Vediastrip: 0	5 25 5	i0 75 100 •	
SpotColors										Load
Inclu	de in Scoring		Includ	le in Scoring		V Includ	le in Scorina			Save
ΔE00	•	1 1 (0.5 \triangle Density		•	ΔLCh			▼	Clear All
High	2.00		High	± 3.00		High	2.00	1.00	0.75°	
Medium	2.75		Medium	± 3.75		Medium	3.00	2.00	1.50°	
Low	3.50		Low	± 4.50		Low	5.00	3.50	2.50°	
	de in Scoring	• 1	Inclue	le in Scoring	•				•	
Tolerance:	3.00	• 1	Tolerance:	3.00 1.50	1.50					
& x•rite									[Close



タブ:グレーバランス CMY

[グレーバランスCMY]は、CMYグレーバランスパッチの許容値を定義します。これはG7ワークフローの重要な要素です。

1. この属性に3つの許容値を定義し、[ハイライト]、[中間調]、[シャドー]、[ベタ] パッチを個別に定義します。必要に 応じて許容値タイプの比率を変更し、ColorCertスコアに含むかどうかを指定します。

🞾 Rules Editor	
[Rules Editor - Gray Balance CMY]	
Substrate Primaries SpotColors Gray Balance CMY Gray Balance K Dot Gain Settings 1 Settings 2 Settings 2	s 3 Settings 4
Color Basics Job Rules ColorCert® Standard Patches on Mediastrip: 0 5 25 50 75 100 Method of Analysis: Default Mode	•
Gray Balance CMY	Load
☑ Include in Scoring	Save
	Cicui Aii
Highlight	
Tolerance: 2.00	
Midtone	
Shadow	
Tolerance: 2.00	
Solid	
Tolerance: 2.00	
∑ x-rite	Close



タブ:グレーバランス K

[グレーバランスK] は、ブラック(K)グレーバランスパッチの許容値を定義します。これはG7ワークフローの重要な要素です。

1. オプションは、[グレーバランスCMY] のタブと同様です。

🞾 Rules Editor						
[Rules Editor - Gray Balance	K]					
Substrate Primaries	SpotColors Gray Balance	MY Gray Balance K	Dot Gain	Settings 1 Settings 2	Settings 3	Settings 4
(i) 💲 Color Basics Job Rules	ColorCer Method of Analysis: Default N	® Standard 🔹		Patches on Mediastrip: 0 5 25	50 75 100 •	۲
Gray Balance K ☑ Include in Scoring △E00 ▼	1 1 1		_		•	Load Save Clear All
Highlight Tolerance: 2.00 Midtone						
Tolerance: 2.00 Shadow						
Solid Tolerance: 2.00						
r x•rite						Close



タブ:ドットゲイン

[ドットゲイン]は、アミ点パッチに対する全ての許容値を定義します。

- 1. ウィンドウ左側のセクションに、最小アミ点測定の許容値を定義します。(使用されている場合)
 - [名目の最少アミ点]は、プレートを作成するデジタルファイルに定義された最少アミ点です。
 - [印刷された最少アミ点]は印刷可能な最少アミ点です。
 - [許容値Δゲイン]は、最少アミ点に許容されるドットゲインを%で表したものです。
 - [許容値Δロス]は、最少アミ点に許容されるドットロスを%で表したものです。
 - 最小アミ点の許容値を、[ベタ色(CMYK)]と[その他のベタ色]に定義します。[その他のベタ色]には CMYK 以 外の最小アミ点の色が含まれます。(例: グラデーション部を持つスポットカラー)
 - 3. [プロファイルで設定の上書きを許可] が選択されており、ICC プロファイルで作成された ColorCert プロファイルが使用 されている場合は、[ColorCert ルール] で定義されたターゲット値(印刷された最少アミ点)が、プロファイル値を上 書きます。ICC プロファイルの値は補間値で、ICC プロファイルの作成時に使用されたパッチセットに依存します。

Dot Gain		
_	MinDot	
Include in Scoring:	<u> </u>	
Nominal Dot Area: 🛛	5%	
Primaries		
Min Dot Printed:	5.0 %	Allow Profile to override Settings
Tolerance ∆Gain:	0.0 %	
Tolerance ΔLoss:	0.0 %	
Other Primary		
Min Dot Printed:	5.0 %	Allow Profile to override Settings
Tolerance ∆Gain:	0.0 %	
Tolerance ∆Loss:	0.0 %	



 フレキソ印刷で良好な結果を得るために、コンボプレートが使用される時もあります。[フレキソコンボプレートのサポート] を選択し、下記に示される第2プレート条件の第2許容値セットを出力します。第2許容値セットはマニュアル入力 するか、または[既定]を選択し、条件を定義して自動的に計算することが可能です。

Dot Gain	
	MinDot
Include in Scoring:	
Nominal Dot Area: 📝] 5 %
Primaries	
Min Dot Printed:	5.0 % Allow Profile to override Settings
[Combo Plate]:	0.0 %
Tolerance ∆Gain:	3.0 %
[Combo Plate]:	6.0 %
Tolerance ΔLoss:	2.0 %
[Combo Plate]:	4.0 %
Other Primary	
Min Dot Printed:	5.0 % 🔲 Allow Profile to override Settings
[Combo Plate]:	0.0 %
Tolerance ∆Gain:	4.0 %
[Combo Plate]:	8.0 %
Tolerance ∆Loss:	3.0 %
[Combo Plate]:	6.0 %
📝 Flexo Cor	mbo Plate Support
📝 Default	Added Tolerance: + 100 %
Method:	Percentage 👻



- [ドットゲイン] では、ハイライト、中間調、シャドーのドットゲイン許容値を設定できます。例えば、北米では25%、
 50%、75%で、50%が圧倒的に多くなっています。ヨーロッパでは通常40%と80%です。
 - 測定する印刷トーンの横にあるボックスにチェックを入れてください。右上のプレビューに表示されるパッチ数は、選択されたドットゲイン値の数と共に変化します。
 - 測定に必要な名目アミ点%の値を設定し、それらの%に許容されるドットゲインを入力してください。
 - [ドットゲイン方式]は、印刷のドットゲインを計算する方式です。[マレー・デービス]は通常4色プロセスインキ (ベタ色)で使用されており、SCTV(ISO 20654:2017)や ColorCert 相対色彩値ベースは、その他のベ タ色に推奨されています。.

Highlight Include in Scoring: Nominal Dot Area: 25 %	Midtone Shadow ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓
Tolerance: ± 0.0 %	± 0.0 % ± 0.0 % Method: Murray Davies
Tolerance: ± 0.0 %	± 0.0 % ± 0.0 % Method: SCTV (ISO 20654:2017) ▼
Flexo Combo Plate Sup	port

- 6. [アンダートーン] を選択し、ドットゲインからアンダートーン色を個別に判断してください。これにより、ドットゲイン値が正しくない場合でも、ColorCert でアンダートーンの色を測定および判断することが可能になります。
 - [ベストマッチ] モードアミ点範囲全体におけるベストマッチ色を評価します。
 - 同一濃度モード:同じターゲット濃度で色を評価します。
 - 同一明度モード:同じ明度(CIELab L*)で色を評価します。
 - 同一スポットモード:同じ最少入力で色を比較します。(例:50% vs.50%)

Undertones						
Check Undertones	Tolerance:	0.0		Method: DE		
	Mode: 🔘 Best Match		Same Density	Same Lightness	Same Spot	



7. 下記はドットゲインセクションの完了時です。

🞾 Rules Editor	
[Rules Editor - Dot Gain]	
Substrate Primaries SpotColors Gray Balance CMY Gr	aray Balance K Dot Gain Settings 1 Settings 2 Settings 3 Settings 4
Color Basics Job Rules ColorCert® Standard Method of Analysis: Default Mode	Patches on Mediastrip: 0 5 25 50 75 100
Dot Gain Include in Scoring: Nominal Dot Area: Primaries Min Dot Printed: 8.0 % Tolerance ΔGain: 3.0 % Tolerance ΔLoss: 2.0 %	Highlight Midtone Shadow Include in Scoring: Image: Constraint of the state o
Other Primary Min Dot Printed: Image: Tolerance ΔGain: 4.0 % Tolerance ΔLoss: 3.0 %	Tolerance: ± 3.0 % ± 5.0 % ± 3.0 % Method: SCTV (ISO 20654:2017) v
Flexo Combo Plate Support	Flexo Combo Plate Support
Undertones Check Undertones Tolerance: 2.5 Mode: © Best Match	Method: △E00 (1:1:1) ○ Same Density ○ Same Lightness ○ Same Spot
⊗ ×rite	Close



設定 1 のタブ

1. 次に、[設定 1] タブをクリックします。

🞾 Rules Editor									×
[Rules Editor	r - Settings 1]	_							
Substrate	Primaries	SpotColors	Gray Balance CMY	Gray Balance K	Dot Gain	Settings 1	Settings 2	Settings 3	Settings 4
(i) 🗳 Colo	r Basics Job Rules	Method of	ColorCert® Stand	lard		Patches on Media	astrip: 0 5 25	50 75 100 •	
Visual Check-	Up	_							Load
Che	ck Visually								Clear All
Backing Mate	rial								
🔲 Che	ck Backing								
G7									
Use	Dynamic G7								

- 2. [ビジュアル確認] は、印刷品質の目視検査と測定値を比較して検証します。[バーコード品質の検証] を選択す ると、バーコードリーダーでバーコードの品質が検査されます。
- 3. メディアストリップで測定に使用するバッキングをチェックするには、[バッキング素材] ボックスにチェックを入れてください。
- 4. [ダイナミック G7 を使用] を選択し、基材の変更に合わせてグレーバランスパッチのターゲットを変更します。



設定 2 のタブ

1. 次に、[設定 2] タブをクリックします。

🞾 Rules Editor									8
[Rules Editor -	Settings 2]	_	_	_	_	_	_	_	_
Substrate	Primaries	SpotColors	Gray Balance CMY	Gray Balance K	Dot Gain	Settings 1	Settings 2	Settings 3	Settings 4
🧻 🐞 Color E	Basics Job Rules	Method of A	ColorCert® Stand	ard 🔹		Patches on Mediastrip:	0 5 25 50	75 100 •	۲
Density Show	Density			Density Std: Statu Filter Mode: Auto White Base: Abso	s T V				Load Save Clear All
Measurements	veraging [Multi Mea	surement Mode]							
Metamerism	: Secondary light Co	nditions							
🚺 🗹 Use S	corecard			Method: Color	Cert® Dynamic 🔻	PDF Template:		ו	
	0 Scores belo	w require internal app	proval	Ren	nove PDF Template				
Uploa	d to Scorecard Serve	er	Server URL:						
∦ x∙rite									Close

- 2. 濃度:使用する濃度計の設定を入力します。例えば、北米では印刷仕様にステータス T が必要ですが、ヨーロッ パではステータス E が使用されます。
- 3. 測定値:印刷があまり均一でなければ、1つ以上のサンプルを測定して結果を平均する必要があります。平均化 する際の測定回数はここで設定します。
- メタメリズム:標準のD50以外の照明下で色を評価する際は、ここで他の照明を選択します。これは例えば、製品が昼光(D50)とショップ環境の両方の照明下で正しく(基準色とマッチして)見えることを確認するために要求されます。
- スコアカード:スコアカードでジョブの概要レポートを印刷します。ColorCert には、このスコアカードの PDF テンプレ ートが含まれます。テンプレートの使用は、[PDF テンプレートをロード] または [PDF テンプレートを削除] ボタンで 管理します。既定の [スコアカードテンプレート] は [アプリケーション] フォルダーにあります。
- [スコアカードサーバー] にアクセス可能な場合は、このウィンドウに URL とパスワードを入力して設定します。



設定 3 のタブ

1. [設定 3] タブをクリックします。

Dia Rules Editor					
[Rules Editor - Settings 3]					
Substrate Primaries SpotColors	Gray Balance CMY Gray Balance K	Dot Gain Settings	1 Settings 2	Settings 3	Settings 4
(j) S Color Basics Job Rules Method of A	ColorCert® Standard	Patches on N	Nediastrip: 0 5 25 5	i0 75 100 •	
Job Naming Convention					Load
Use General Naming Format					Save Clear All
Preview of Production Job					
Job requires Visual Preview (See Preview Box w)	thin "Job Details")				
Dynamic Target Adjustment					
Off Off Sample To Target® Allow to convert approve O Substrate To Target® Allow to adjust the Tar	d Sample to Target get based on available Substrate				
Proofing Tools Add-On					
(j) 🗹 Adjust Proofing Tolerances	Narrow by Percentage:	-0	25%	Default	
Check Visually	Proofin	J Tolerance = ΔE 1.5 where Press	Tolerance = ΔE 2.0		
Conditions	Substrate Type: Print Process:	All All All All All All All All	Coating: All Finish: All	•	
&xrite					Close

- 2. ジョブ情報に基づいて名前付け規則を指定する場合は、既存のジョブから作成されたコードを追加することができ ます。ジョブを作成する際は別途の情報をご覧ください。
- 3. 印刷のプレビューでは、ジョブで印刷された作業のプレビュー(最後のジョブのプレビューを含むファイル)を追加す るよう通知することができます。これは、ColorCertジョブを印刷作業と正しく関連させるのに役立ちます。
- ColorCertジョブでプルーフをチェックすることも可能です。プルーフのチェックにより厳密な許容値が必要な場合は、 新規ルールを作成する必要はありません。[プルーフ許容値を調整]をクリックし、割合を%で定義してください。この割合は、プルーフをチェックする際に許容値に適用されます。
- 5. これらの [ルール] は、選択された条件のみに使用するよう制限することができます。



設定 4 のタブ

1. 最後に、[設定 4] タブをクリックします。

🞾 Rules Editor	×
[Rules Editor - Settings 4]	
Substrate Primaries SpotColors Gray Balance CMY Gray Balance K Dot Gain Settings 1 Settings 2 Settings	s 3 Settings 4
Color Basics Job Rules ColorCert® Standard Patches on Mediastrip: 0 5 25 50 75 100 Method of Analysis: Default Mode	•
Job Setup Wizard	Load
IV Allow alternative Quality Levels	Save Clear All
✓ Offer "Higher Quality Level"	
Color Deviation Narrow by Percentage: 0%	
ΔDot Gain Narrow by Percentage: 0%	
Øffer "Lower Quality Level"	
Color Deviation Widen by Percentage: 0%	
ΔDot Gain Widen by Percentage: 0 0%	
Selected Quality Level: Standard Quality	
Default	
Job Detail Validation Optional Fields Required Fields Customer Business Unit Brand Variety UPC / Spec No Prod Order No Artwork Target Name Job No Color Separator Printer	
∑ xrite	Close

- 2. 品質レベル: これらの設定は [ジョブ設定ウィザード] のみに必要です。詳細は、別途の「ジョブの設定ウィザード」 の手順書をご覧ください。
- ジョブの詳細検証: このルールセットを使用するジョブに必要な属性を選択します。[オプションのフィールド] リスト から項目を選択し、右の矢印をクリックして [必須フィールド] に移動します。[名前]、[ジョブ番号]、[製版]、[プ リンター] が必要です。
- 4. 終了後、[保存] ボタンをクリックしてルールを保存し、[終了] をクリックします。



ジョブの作成

作成されたプロファイルとルールセットはジョブで使用します。本セクションでは、ジョブの作成方法を説明しています。これはマネー ジャーライセンスのみに使用可能で、通常はプリプレスまたは品質の管理者が対象です。

[データ]、[ルール]、[プロファイル] がない空白のジョブを作成します。空白のジョブに [ルール] と [プロファイル] を選択するか、 もしくは [ジョブプロファイル] と [ルール] 統合した [アプリケーション] ファイルを選択します。必要に応じて設定を編集し、クライ アントや印刷条件に関する詳細を入力します。ジョブの測定を開始するか、または保存して後で使用します。

1. [ColorCert セレクター] から [エディター] をクリックし、[ジョブ、アプリケーション、メディアストリップ] を選択します。

ColorCert		
File Edit Mediastrip© Window Tools Job Selecti	on Mode Repository PantoneLIVE™ Help	
Job Details Press Setup	Inkroom Tools Application	
[Application]		
>	is write protected	Application Create Mediastrip
Profile		
		Profile
Rules		
•		Rules 🔻
Custom Mediastrip		
		Custom Mediastrip
⊗ x•rite	Roll MeasureTool	eXact


[ジョブ詳細]をクリックし、必要な情報を入力します。星印(*)の付いたフィールドは必須項目です。その他のフィールドは、デザイン、製版、印刷の必要性に応じて入力してください。

2 ColorCert										x
File Edit Mediast	rip© Window Tools Job Select	tion Mode Reposito	ory PantoneLIVE™	Help	_					_
Job Details Pres	s Setup MediaStrip	Primaries	Dot Gain	Spot Colors	∑ Summ	ary	Scorecard	Application	Preference	es
[Job Details]		Color Separator	_		1	Printer	_			
Name:	Jobname	* Name:	Sample Separator		*	Name:	Sample Printer		*	
Job No:	123456	* Contact:			^	Contact:			*	
Customer:	Sample Customer								_	
Business Unit:		Phone:				Phone:			_	
Brand:		Fax:				Fax:			_	
Variety:		Email Address:				Email Address:			_	
UPC / Spec No:		Street:				Street:			_	
Prod Order No:	20150729	ZIP:				ZIP:			_	
Artwork Target:		City:				City:			_	
Orientation:	Surface 🔻	State:				State:			_	
		Country:				Country:				
Screen Count:									_	
Screening Type:		Supplier Code:				Supplier Code:				
Lot Size:										
Supply As	Roll O Pallet Sample									
seppint in		Reporting				Files				
Job Preview:		Reporting				Thes				
		Destination:				Naming:	Jobname			
Load File Remove		Production Date	_							
		Troduction Date								
		Proof:				Press Run:				
Avrito										
Xinte		Koll 🔻 🖣	Proof	M	easure		eXact -	Close		

3. オプション: [ネーミング] をクリックし、名前付け規則を定義します。

ne Naming		-	
Name:	Jobname	Pos: 1 🔻	
Job No:	123456	Pos: 3 🔻	
Customer:	Sample Customer	Pos: 2 🔻	
Business Unit:		Pos:	
Brand:		Pos:	
Variety:		Pos:	
UPC / Spec No:		Pos:	
Prod Order No:	20150729	Pos: 4 🔻	
Orientation:	Surface	Pos:	No Date
			O Date As Prefix
Custom Text:		Pos: 🗕 🔻	O Date As Suffix
File Name:	Jobname_Sample_Custom	er_123456_20150729	
Code:	1,3,2,0,0,0,0,4,0,0,0,		Copy Code for use in Rules

ジョブ名に追加する情報を選択します。番号のドロップダウンリストで順序を定義してください。コードに位置順序が表示され、ルール設定3タブで入力できます。



 オプション:レポート機能をクリックし、レポート形式と送信方法を設定するウィンドウを開きます。レポートは E メール または FTP で送信されます。スコアカード、より詳細な CC ジョブレポート、またはその両方の形式を指定できます。

	Email FTP	
nd what		
Individual Scor	re per Sample	?
PDF Report		COLORCERT PRIVACY POLICY
Total Score on	Job Completion	
Job (CCJ)		
ColorCert S	corecard	
ColorCert S	corecard + Job (CCJ)	
Setup File:	Newco Email	Load
To:	j.doe@newco.com	Save
(CC:)		
(BCC:)		
(Reply To:)		
	Here is your completed job report. Thank you for your business!	
(Message:)		

○ 設定名、Eメールアドレス、必要であればメッセージも入力します。



- [適用]をクリックし保存し、ジョブにこの設定を選択してください。
- 5. [アプリケーション] タブに戻ります。
 - [ColorCert プロファイルをロード]:作成されたプロファイルが保存されている既定のフォルダーが開き ます。ColorCert プロファイルをロードするには、[ColorCert プロファイルをロード]を選択し、このジョ ブのカラーを含むプロファイルを選択してください。
 - 注記:ICC プロファイルまたは IT8/CGATS ファイルをプロファイルとしてロードすることもできます。
 - [ルールをロード]:作成されたジョブに使用するルールを選択します。
 - [アプリケーションを保存] ボタンでルールとプロファイルの組み合わせをアプリケーションとして1つのファ イルに保存します。これは今後、[アプリケーションをロード] ボタンで使用できます。



6. [メディアストリップを作成]をクリックし、分光測色計に適切なレイアウトのカラーパッチを PDF で作成します。

diastrip Creator]	_	
ailable Types for App: Newco Job Profile	_	
[Single Row]		
[2-Part]		
[Ink By Ink]		
V Spo	otColors Primaries in Line	
vout		
Any Device [Step By Step Mode]	Height:	5.0 mm / 0.20 inch
	Width:	5.0 mm / 0.20 inch
sees CoastEs	Default Patch Size	Total length: 55 mm / 2.15 inch
Attach Flexo Support Strip	Single Solid (Default)	
(Recommended for Flexo Process)	Overprint (Total Coverage 4	400%)
vrkflow DeviceN Colorspace (enables pre-separated builds) Illustrator friendly (native n-color, editable)		
x·rite		Create As PDF Close

- 必要なパッチ配列のターゲットを選択します:[シングル行]、[2 パート] またはインキ色別の各パッチグループ。
 - [ベタ色とスポットカラーを同じ行に配置] にチェックが入っている場合は、ベタ色と同じラインにスポットカラー が含まれるようメディアストリップがレイアウトされます。
 - チェックされていない場合、スポットカラーは別のラインに配置されます。
- [レイアウト] セクションで装置とパッチサイズを選択してください。これにより、パッチ形式が測定装置の条件に マッチするよう変更されます。
- [プロセス仕様]には、パッチに [フレキソサポートストリップを使用]のオプションが含まれています。このオプションを選択すると、コントロールストリップ周辺にキーラインが追加され、測定しやすくなります。
- ワークフローはメディアストリップファイルを設定します。
 - [デバイス N] 設定はユーザー設定に基づいて、ColorCert メディアストリップを分版された PDF として作成します。必要なファイル分版設定に対し、ファイルプリプレスのワークフローソフトウェアを確認してください。
 - [Illustrator タイプ] 設定は、分版されていない Adobe Illustrator と互換性のある ColorCert メ ディアストリップを作成します。



- [PDF を作成] をクリックし、PDF ファイルをアプリケーションフォルダー内の「cc_Mediastrips」フォルダーに保存します。
- このファイルを Illustrator で開き、カラーバーを印刷プレートの非画像領域にコピー&貼り付けしてください。
- レポート機能では、フォーマットおよび送信するレポートを設定します。レポートは E メールまたは FTP で送信 されます。
- ジョブを今後の印刷作業のみに設定する場合は、[終了]をクリックして今すぐ保存してください。ColorCertは、ファイルをアプリケーションフォルダー内の「cc_jobs」フォルダーに保存します。
- 7. [印刷機の設定]には、この印刷作業の全てのパラメーターが含まれます。

Job Details P	ress Setup MediaStrip	Primaries	Undertones	Dot Gain	Spot Colors	Visual Che	2 <u>Summ</u>	ary	Scorecard	Inkroom Too
[Press Setup]										
Press			Su	bstrate						
Тур	e:			Type:	Paper	•	Specificati	on No:		
Responsibilit	у:			Coating:	Matte coated	-				
Proces	s: Offset Lithography	•		Finish:	No Finish	•				
Print Unit	ve 10 ▼	_	Pla	ate						
i init offici						_		_		
	T			Type:			Plate	maker:		
Spee	d:		Va	rnish						
				-		_	Constituenti			
				iype:			Specificati	on No:		
Print Units			Bl	anket						
1:	Color Basics Black	Pressure:		Type:			Specificati	on No:		
2:	Color Basics Cyan	Pressure:	_		-					
3:	Color Basics Magenta	Pressure:	Pr	ocess Parameter		•				
4:	Color Basics Yellow	Pressure:		Ink Unit	Temp:			Alcohol	Rate:	
5:	[S] Color Basics Orange	Pressure:	_	Damping Unit	Temp:			PH-V	alue:	
6:	[S] Color Basics Green	Pressure:						Setp	oint:	
7:	• Not in Use	Pressure:								
8:	White	Pressure:								
9:	• Not in Use	Pressure:								
10:	• Not in Use	Pressure:								
Xirite		Roll		Proof	Me	asureTool	e)	Kact 🔻	Clo	se

- [印刷機情報] には使用する印刷機の情報を入力します。設定項目は、選択した印刷プロセスに合わせて 変更されます。
- [印刷単位]は、選択されたプロファイルに含まれる全てのインキ色を表示します。印刷ユニットのインキ色は、
 ユニット番号横の色をクリックし、そのユニットで使用するインキを選択して並び替えることができます。
- その他のデータは情報提供を目的とするものです。
- 必要なデータを入力した後、スクリーン下部の [MeasureTool] ボタンをクリックしてください。



G7 サンプルジョブ

- 1. X-Rite の分光測色計を接続します。
- 2. ColorCert ソフトウェアを起動します。
- 3. [プレスルームツール]をクリックし、[ジョブをロード]を選択します。
- 4. サンプルジョブ「Color_Basics_G7 Job.ccj」を選択します。
- 5. [ジョブ詳細] が開きます。

Color_Basics_G7_Job	b_from_ICC.ccj							
File Edit Mediastrip	© Window Tools Job Selecti	on Mode Repository	PantoneLIVE™ Help					
Job Details	Setup MediaStrip	Primaries	Dot Gain Spot Colors	Summary Sco	orecard Inkroom Tools	Application	Preferences	_
[Job Details]								
Design	_		Color Separator	l	P	Printer		
Name:	Color Basics G7 Job from ICC	*	Name: Sample Sep	arator *		Name:	Sample Printer	*
Job No: 1	123456	*	Contact: Ima Contact	*		Contact: I	ima Contact	*
Customer: S	Sample Customer							
Business Unit:			Phone:			Phone:		
Brand:			Fax	Desmalerenseter com		Fax	ma santa di Grammlansintas sam	
Variety:			Email Address: Ima.contact	esampleseparator.com		Email Address:	Fample Street	
UPC / Spec No:			street: Sample stre	c.		Street: -	12345	
Artwork Target			City Sampletown			Citra 4	Sampletown	
Orientation: S	iurface 🔻		State:	·		State:		
	T		Country:			Country:		
Screen Count:								
Screening Type:			Supplier Code:			Supplier Code:		
Lot Size:								
EUT SIZE,								
Supply As: 🔘) Roll 💿 Pallet 💿 Sample							
Iob Braviaus	Ouercine IEVE 💮		Reporting		Fi	iles		
Load File			Destination:			Naming:	Color_Basics_G7_Job_from_ICC	
Remove	Sint Cange		Production Date					
L			Proof:		Press Run:			
k x∙rite				Sample _v	Proof	Ме	asureTool eXact	• Close



測定部分

グレーバランスベタに使用されるパッチは、忠実なグレーバランスパッチではありません。このサンプルジョブの例となっていますが、 実際の現場では使用しないでください。





G7の結果

測定後に [スポットカラー] のアイコンをクリックすると、G7 専用の測定結果が表示されます。

Color_Basics_G	7_Job_from_ICC								83
File Edit Medi	iastrip© Window Tools Job Sele	ction Mode Repository PantoneLIVE**	Help						
Job Details	Press Setup MediaStrip	Primaries Dot Gain	Spot Colors	ry Scorecard	Inkroom Tools Applicat	tion Preferences			1
[SpotColors]									
	SpotColor	ΔΕ00 (1	:1:1) ^{SC}				Quality Level		
i	Color Basics Orange		9.24				I	×	
(i)	Color Basics Red		2.64				1	×	◀
	Tolera	ance:	2.00				Best Match: Dens: 1.69	ΔE00: 2.42	
	Overprint						Quality Level		
	🔘 [B] Red (LAB)								
	🔘 [B] Green (LAB)								
	🔘 [B] Blue (LAB)								
	Gray Balance CMY	ΔΕ00 (1	:1:1)				Ouality Level		
	Average:		4.46						
	Maximum:		8.38						
	Gray Balance K	ΔΕ00 (1	:1:1)				Quality Level		
	Average:		1.42						
	Maximum:		1.42						
Number: Guida	ance History Modisctrin								
Numbers Guide	instory mediastrip								
		-			Operat	ting Range			
_	Sample	Best	Match 4						
	Dens: 1.64 Status-T (Y)	Dens: Status-T (Y)	1.69 <u>^</u> *						
			2						
	ΔE: 2000 2.64	ΔE: 2000	2.42						
			1.15	15 1.50 1.55	1.60 1.65	1.70 1.75	1.80 1.85 1.9	0	
	BestMatch™ ▼			Correlation Mode Density	▼ Me	ethod Coated -	Mode Abso	olute 🔻	
x•rite ≱				Sample 1/0 🕌	Proof	MeasureTool	eXact 🗸	Close	
-									



NetProfiler

X-Rite NetProfiler を使用

装置に対する NetProfiler のステータスを追跡するには、ColorCert の [装置] の [オプション] で設定してください。

Program	Files	Application	Devices	Labelprinter	Network	Misc	Add-Ons	Versions	Job Setup Wizard
Technismuch									
Instruments				•					
	Offline	· —							
	12	1002							
	Recomme	nded Instruments							
	X-Rite	eXact [Spectrodensit	ometer]		Use	Built-In Drive	r		and the second s
	O X-Rite	530 [Spectrodensitor	neter]			Beep off 🔹			
	O X-Rite	939 [Spectrodensitor	neter]						Reconnect
	O X-Rite	SP62/SP64 [Spherical	Spectrophotomet	er]				_	
	O X-Rite	Series Ci5x/Ci6x [Sph	erical Spectrophot	tometer]	Ena	able NetProfile	r		
	O X-Rite	SpectroEye [Spectroc	lensitometer]						

装置をソフトウェアに接続する際、装置名の横に次のアイコンが表示されます。



グレーのアイコンは、装置に有効なプロファイルがあることを意味します。赤のアイコンは装置が仕様外の状態で、NetProfilerで プロファイルを作成する必要があることを意味します。

これらのアイコンはアプリケーション内のあらゆる場所に表示されます。例えば、装置を [オプション/装置] で初めて接続する際 は装置名の横に表示され、これは NetProfiler が装置に有効で、測定に進む準備が完了していることを表します。

			0	ear Patch	Clear All)
Manual [Patch By Patc	h] Prima ‡			Su	bstrate	C
						1
				(Averaging	i i

もう一つは、ジョブ内で測定を開始する例です。(下記参照)

NetProfiler のオプションは、ユーザーまたは管理者によって ON または OFF に切り替えできません。



ヘルプの活用:リモートアシスタント

ColorCert アプリケーションのサポートのご連絡は、[お問い合わせ] ボタンから連絡先をご覧ください。弊社ではサポートをご提供する際、お客様のコンピュータシステムにアクセスし問題を診断する場合があります。[TeamViewer] は ColorCert に自動的にインストールされます。

- 1. Windows のスタートメニューに、TeamViewer アプリケーションのリンクがあります。これを起動してください。
- 2. お客様の Windows コンピューターにリモートアクセスするため、表示される ID をお知らせください。
- 3. セッションは [TeamViewer] クライアントアプリケーションを終了して、いつでも終了することができます。

用語

- PantoneLIVE:デジタルスタンダードの共有が可能なクラウドベースの分光色プラットフォームです。
- アプリケーション: [アプリケーション]は、[ルール]と[プロファイル]を組み合わせて作成します。このアプリケーションは保存してジョブに再ロードすることが可能です。
- ジョブ:ジョブは本刷りと品質管理に使用され、各印刷作業の色と品質を測定、監視、レポート出力します。
 [ジョブ]は [プロファイル]のターゲットセットと、[ルール]の許容値セットを含むアプリケーションに基づいています。
- メタデータ:ジョブ、セパレータ、プリンター、ColorCertジョブに対する印刷機の設定に関する詳細。
- ルール:ルールでは、特定のタイプの作業に適用される許容値の範囲を定義します。例えば、一般的な CMYK プロセスカラーの作業に使用するルールがあるとします。また、ブランドオーナーから指定された印刷作業に対する許 容値と条件を含む他のルールがあります。さらには、印刷機の機能によって定義された別のルールもあるでしょう。
- プロファイル: [プロファイル] には、測定された全ての色が含まれます。これらは例えば、CMYK プロセスカラーのセットおよび印刷に使用される基材や、または同じブランド色の仕様と基材を共有する異なるジョブに対する印刷ルールであったりします。ルールセットは1つのジョブのみに対して作成することも可能です。
- 測定条件:分光測色計の測定モード(もしくはフィルター)、イルミナント、観測者に対する設定。
 例: M0 D50/2°
- スコアカード: [スコアカード] は、ルールとプロファイルで定義され、選択された条件における印刷品質の評価基準 に基づいて、[ジョブ] に対して生成されるもので、全体的な品質評価のスコアを算出します。これにより、ジョブ全 体の品質を簡単に評価でき、改善すべき点が分かるようになります。